



# 消防年報

令和4年度版  
令和5年刊行

岩手県 一関市消防本部

## 刊 行 に あ た っ て

当消防本部は、市町村合併により平成 18 年 3 月 31 日に両磐地区消防組合を解散し、一関市が事務を引き継ぎ、平泉町及び藤沢町の消防事務を受託し、平成 18 年 4 月 1 日に、新たに「一関市消防本部」として発足しました。平成 23 年 9 月 26 日には、一関市に藤沢町が編入となり、現在は平泉町の消防事務を受託しております。

平成 20 年 6 月 14 日に、当市を震源地とする「平成 20 年岩手・宮城内陸地震」が発生し、さらに、復興に向けた取組を始めた直後の平成 23 年 3 月 11 日には、東日本大震災により、道路等の社会資本や住宅に甚大な被害を受けたところでもあります。

近年は、震災前の市民生活の基盤と安全・安心を取り戻すため、住民と一体となって災害に強いまちづくりに取り組んでおります。

この消防年報は、令和 4 年度中における一関市消防本部管内の消防概要を収録したものです。本書により消防の現状をご理解いただき、一層のご支援とご協力をいただければ幸いです。

一関市消防本部

# 目 次

## 消防本部管内の概要

位 置 及 び 地 勢	(1)
消 防 本 部 の 沿 革	(1)
消 防 本 部 の 経 過	(2～9)
管 内 図	(10)
管 内 状 況	(11)

## 消 防 現 況

一 関 市 消 防 本 部 組 織 図	(12)
庁 舎 施 設 概 況	(13)
庁 舎 所 在 地	(13)
消 防 本 部 課、係 別 事 務 分 掌	(14・15)
消 防 署 事 務 分 掌	(16・17)
消 防 職 員 配 置 状 況	(18)
階 級 別 勤 続 年 数	(19)
消 防 職 員 階 級 別 年 齢	(20)
消 防 職 員 教 養 受 講 の 状 況	(21)
消 防 吏 員 技 術 資 格 取 得 状 況	(22)
消 防 職 員 所 属 別 通 勤 距 離	(23)
消 防 職 員 特 殊 勤 務 手 当 の 状 況	(23)

## 予 防 業 務

市 町 別 危 険 物 施 設 状 況	(24)
危 険 物 製 造 所 等 許 可 処 理 状 況	(25)
立 入 検 査 実 施 状 況	(26)
建 築 確 認 同 意 の 処 理 状 況	(26)
防 火 対 象 物 数 及 び 予 防 査 察 実 施 状 況	(27・28)
火 災 予 防 条 例 等 に 基 づく 各 種 事 務 処 理 状 況	(29)
住 民 に 対 す る 火 災 予 防 活 動 状 況	(30)
産 業 保 安 関 係 施 設 数 及 び 事 務 処 理 状 況	(31)

## 警 防 業 務

消 防 相 互 応 援 協 定	(32)
東 北 自 動 車 道 の 状 況	(33)
東 北 自 動 車 道 の 災 害 出 動 状 況	(34)
通 信 施 設 等 の 状 況	(35)
気 象 状 況	(36)
月 別 気 象 状 況	(37)

119番月別受付処理件数	(38)
高機能消防指令センター構成図	(39)
消救無線通信系統図	(40)
同報系防災行政無線・移動系防災行政無線通信系統図	(41)
災害弱者消防緊急通報システム回線系統図	(42)
「NET119」構成図	(43)
消防用車両の現有状況	(44・45)
管内消防水利の現況	(46)
消防用車両等の配置状況	(46)
消防資器材等の保有状況	(47)
救助工作車（一関西消防署）の救助用資機材	(48)
救助工作車（一関東消防署）の救助用資機材	(49)
岩手県からの委託資機材保有状況	(50)

## 火災統計

火災発生状況総括表	(51)
年間市町別火災件数	(52)
過去5年間の火災件数及び損害額	(52)
種別ごと火災件数・種別ごと火災損害額	(52)
市町別出火原因	(53)
過去5年間の市町別焼損面積（建物）	(54)
管内の火災の推移	(54)
出火時刻別火災件数	(55)
四季別火災発生状況	(56)
建物火災1件当たり平均焼損床面積	(56)
市町別世帯当り・1人当たり火災損害額	(56)
覚知別火災件数	(57)
出火箇所別火災件数（主なもの）	(57)
月別・種別火災件数	(58)
曜日別火災件数	(58)
市町別・月別火災件数	(59)
初期消火に使用した用具等	(60)
過去5年間の出火原因（主なもの）	(60)
過去5年間の市町別火災件数	(61)
過去5年間の市町別火災損害額	(61)
管内年別火災発生状況	(62)

救急・救助統計

事故種別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (63)

所属別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (64)

月別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (65)

曜日別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (65)

時間別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (66)

事故種別救急出場件数割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (66)

救急隊員が行った応急処置の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (67)

管外医療機関救急搬送状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (68)

年齢区分・傷病程度別搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (69)

年別件数比較表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (70)

応急手当普及啓発状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (71)

高速自動車道における年別救急出場状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (72)

救助活動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (73)

事故種別発生場所別出場件数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (73)

岩手県消防協会一関地区支部、管内市町消防団、管内婦人消防協力隊、  
幼年・少年消防クラブ、一関地域救急医療委員会、一関地域メディカルコントロール協議会

岩手県消防協会一関地区支部・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (74)

管内市町消防団・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (74)

管内消防団の団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (75)

年報酬及び出動報酬・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (75)

消防団の機械等の現有状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (75)

消防団員消防学校入校状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (75)

管内婦人消防協力隊の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (76)

管内少年消防クラブの状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (77)

管内幼年消防クラブの状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (78)

一関地域救急医療委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (79)

一関地域メディカルコントロール協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (80)

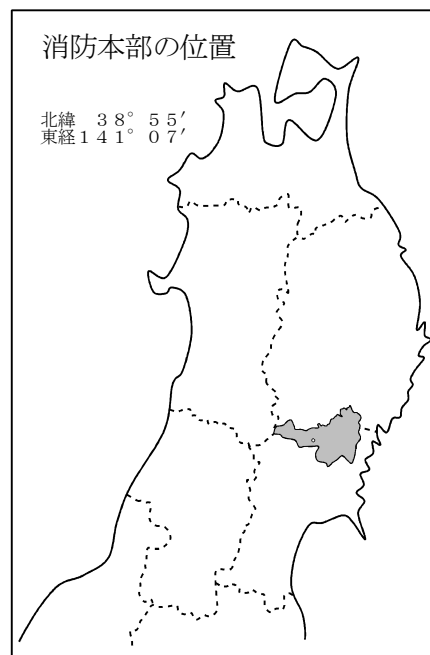
## 位置及び地勢

当市は、岩手県の南端の北上川中流域に位置し、南部は宮城県、西部は奥羽山脈を隔て秋田県との県境に接している。人口は令和5年4月1日現在で108,587人（管内人口115,526人）、世帯数46,250世帯（管内世帯48,841世帯）となっている。

交通面では、岩手県の南玄関口であり、首都圏から東北自動車道で約4時間30分、東北新幹線で約2時間であり、盛岡市と仙台市のほぼ中間に位置し（両市へ約90km）、三陸方面への分岐点であり、交通と経済の中間拠点としての役割を担っている。

管内には、世界文化遺産に登録された中尊寺金色堂（国宝建造物第1号）並びに浄土庭園で名高い毛越寺おうげつ げん び けいがあり、また、天然記念物の奇岩甌穴の名勝巖美溪、日本百景で兩岸に屹立絶壁の名勝狛鼻溪けいびけい、名湯の一関温泉郷、国定公園栗駒山や県立自然公園室根高原山麓には、さまざまな木々や植物が繁殖し、春の新緑、秋の紅葉など四季の変化が美しい豊かな自然景観等すぐれた歴史的文化遗产を有している。

また、「奥の細道」での芭蕉の最北の宿として知られている一関市「芭蕉行脚の道」は、昭和61年、建設省により「日本の道百選」の一つに選定されている地域でもある。



## 消防本部の沿革

昭和47年4月 岩手県指令第8号により、岩手県知事から1市6町2村による両磐地区消防組合の設立が許可されると共に自治省告示第106号により消防本部、消防署設置町村として指定される。

既設の一関市消防本部、消防署（昭和24年3月1日創設）、花泉町消防団常備部（昭和39年4月1日創設）及び千厩町消防団常備部（昭和39年10月1日創設）を合併し、とりあえず既存の消防施設及び消防組合に身分移管した消防職員66名をもって消防業務を開始する。

平成17年9月 市町村合併により一関市、平泉町及び藤沢町の1市2町の構成市町となる。  
平成17年12月 構成市町議会において、両磐地区消防組合の解散及び財産処分をそれぞれ議決される。

また、一関市が平泉町及び藤沢町の消防事務を受託すること、並びに平泉町及び藤沢町が一関市に消防事務を委託することをそれぞれ議決される。

平成18年3月 両磐地区消防組合を解散する。

平成18年4月 一関市消防本部を設置する。

平成23年9月 一関市と藤沢町の合併により藤沢町との消防事務の委託・受託を解消する。

## 消防本部の経過

年月日	記 事
S 47. 4. 1	消防職員定数149名、実員66名
8. 1	整備計画に基づき消防職員31名採用、実員97名
12. 1	〃 消防職員30名採用、実員127名
S 48. 3. 25	千厩消防署ほか7分署(花泉・平泉・大東・藤沢・東山・室根・川崎)の消防庁舎竣工 (鉄筋コンクリート造 総事業費90,280千円) 消防ポンプ自動車9台、無線機20台、赤バイク9台購入、各署・分署に配置(新規)
S 48. 4. 1	消防職員14名採用、退職1名、実員140名
6. 30	岩手県共済農業共同組合連合会より2B型救急車2台寄贈、一関消防署及び大東分署に配置(新規)
9. 30	各分署に救急兼連絡車配置完了(新規)
10. 31	小型動力ポンプB3級9台購入、各署、分署に配置(新規)
12. 20	連絡車1台購入、消防本部に配置(新規)
S 49. 2. 20	水槽付消防ポンプ自動車1台購入、一関消防署に配置(更新)
S 49. 4. 1	消防職員9名採用、実員149名
4. 9	日本損害保険協会より2B型救急車1台寄贈、花泉分署に配置(新規)
S 50. 9. 10	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台寄贈、一関消防署に配置(新規)
9. 29	岩手県共済農業共同組合連合会より2B型救急車2台寄贈、平泉分署及び藤沢分署に配置(新規)
S 51. 1. 12	資器材輸送車2台購入、一関消防署及び千厩消防署に配置(新規)
2. 23	消防職員定数を155名に改正
S 51. 4. 1	消防職員8名採用、退職2名、実員155名
11. 1	日本損害保険協会より2B型救急車1台寄贈、東山分署に配置(新規)
11. 25	水槽付消防ポンプ自動車1台購入、大東分署に配置(新規)
12. 17	2B型救急車3台購入、一関消防署、室根分署及び川崎分署に配置(新規)
12. 27	消防職員定数を161名に改正
S 52. 3. 28	一関信用金庫より水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈、一関消防署に配置(新規)
S 52. 4. 1	消防職員6名採用、実員161名
11. 19	高速自動車国道一関～水沢間救急業務開始
11. 29	化学消防ポンプ自動車1台購入、東山分署に配置(新規) 水槽付消防ポンプ自動車1台購入、花泉分署に配置(更新)
S 53. 3. 20	高速自動車国道救急隊用として日本自動車工業会より2B型救急車1台寄贈、一関消防署に配置(新規)
S 53. 4. 1	消防長退職により、消防長に千葉有三就任
11. 29	水槽付消防ポンプ自動車2台購入、藤沢分署及び平泉分署に配置(新規)
11. 30	消防職員待機宿舎(木造平屋建カラー鉄板葺 延床面積69.56㎡) 4棟落成(千厩、花泉、大東、藤沢)
12. 2	高速自動車国道一関～築館間救急業務開始
S 54. 1. 15	消防本部、一関消防署庁舎建設実施計画完了
3. 16	岩手県共済農業共同組合連合会より2B型救急車1台寄贈、千厩消防署に配置(更新)

年月日	記 事
S 54. 4. 1	消防職員 2 名採用、退職 2 名、実員161名
7. 11	消防本部、一関消防署庁舎建設工事着工
9. 1	昭和54年度岩手県総合防災訓練を一関市において開催
10. 23	水槽付消防ポンプ自動車 2 台購入、室根分署及び川崎分署に配置(新規)
11. 17	消防職員待機宿舎(木造平屋建カラー鉄板葺 延床面積69. 56㎡) 4 棟落成(平泉、東山、室根、川崎)
S 55. 3. 25	消防本部、一関消防署庁舎竣工(鉄骨鉄筋コンクリート造 3 階建 延面積2, 273. 92㎡、 総工費383, 000千円) B 級消防救急一斉指令装置、クロスバー庁内電話交換機、総合自動気象観測装置設備を 設置
S 55. 4. 1	消防本部、一関消防署庁舎(一関市山目字中野140番地 3)に移転、業務開始 消防職員 2 名採用、退職 2 名、実員161名
7. 31	指令車 1 台購入、一関消防署に配置(新規)
10. 14	移動局用無線機 4 台、携帯用無線機12台購入により、固定基地局11台、移動局47台、 携帯局33台となる
S 56. 2. 19	消防職員定数を164名に改正
S 56. 4. 1	消防職員 5 名採用、退職 2 名、実員164名
S 57. 1. 20	はしご付消防ポンプ自動車(30m級) 1 台購入、一関消防署に配置(新規) 移動局用無線機 1 台、固定基地局 2 台購入により、固定基地局13台、移動局48台、 携帯局33台となる
3. 16	2 B 型救急車 2 台購入、花泉分署及び大東分署に配置(更新)
S 57. 4. 1	消防長退職により、消防長に千田功就任 消防職員 5 名採用、退職 5 名、実員164名
12. 28	2 B 型救急車 2 台購入、一関消防署及び藤沢分署に配置(更新)
S 58. 4. 1	消防職員 4 名採用、退職 4 名、実員164名
9. 1	日本消防協会より 2 B 型救急車 1 台寄贈、一関消防署に配置(新規)
11. 30	2 B 型救急車 1 台購入、平泉分署に配置(更新)
S 59. 4. 1	消防職員 2 名採用、退職 2 名、実員164名
10. 15	2 B 型救急車 2 台購入、東山分署及び川崎分署に配置(更新)
S 60. 4. 1	消防長退職により、消防長に安東昌一就任
8. 1	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車 1 台寄贈、一関消防署に配置(新規)
11. 6	固定基地局 2 台、移動局用無線機 3 台、携帯用無線機 3 台購入(更新)
12. 6	連絡車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
12. 9	2 B 型救急車 3 台購入、一関消防署、千厩消防署及び室根分署に配置(更新)
12. 23	資器材輸送車 1 台購入、千厩消防署に配置(更新)
12. 26	連絡車 1 台購入、消防本部に配置(更新)
S 61. 1. 28	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、東山分署に配置(新規) 消防ポンプ自動車 2 台購入、千厩消防署及び大東分署に配置(更新)
S 61. 12. 15	広報車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
12. 17	輸送車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
12. 18	連絡車 1 台購入、花泉分署に配置(更新)



年月日	記 事
S 62. 2. 13	消防ポンプ自動車 1 台購入、花泉分署に配置(更新)
2. 24	消防ポンプ自動車 1 台購入、藤沢分署に配置(更新)
S 62. 4. 1	消防長退職により、消防長に氷室昭三郎就任
9. 2	日本消防協会より 2 B 型救急車 1 台寄贈、藤沢分署に配置(更新)
11. 17	消防ポンプ自動車 2 台購入、平泉分署及び東山分署に配置(更新)
12. 9	連絡車 1 台購入、藤沢分署に配置(更新)
12. 11	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、千厩消防署に配置(更新)
12. 16	連絡車 1 台購入、室根分署に配置(更新)
S 63. 2. 25	指令車 1 台購入、千厩消防署に配置(更新)
2. 26	消防職員定数を173名に改正
S 63. 4. 1	消防職員10名採用、退職 1 名、実員173名
8. 31	連絡車 4 台購入、平泉分署、大東分署、東山分署及び川崎分署に配置(更新)
10. 8	指令車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
10. 15	固定基地局 1 台、移動局用無線機 5 台、携帯用無線機 2 台購入(更新)
10. 16	一関消防署田村町分遣所開所
H 元. 2. 16	小型動力ポンプ付水槽車 1 台購入、一関消防署に配置(新規)
2. 28	普通消防ポンプ自動車 3 台購入、一関消防署、室根分署及び川崎分署に配置(更新)
3. 20	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、大東分署に配置(更新)
3. 31	移動局用無線機 4 台購入(更新)
H 元. 4. 1	消防長退職により、消防長に茂庭忠仁就任 消防職員 2 名採用、退職 2 名、実員173名
10. 30	移動局用無線機 6 台、携帯用無線機 9 台購入により、固定基地局17台、移動局52台、 携帯局36台となる
11. 24	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、花泉分署に配置(更新)
12. 19	化学車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
12. 27	救助工作車 1 台購入、一関消防署に配置(更新) 救急車 2 台購入、花泉分署及び大東分署に配置(更新)
H 2. 8. 27	日本消防協会より電源照明車 1 台寄贈、千厩消防署に配置(更新)
8. 28	平泉分署庁舎建設工事着工
9. 27	一関信用金庫より水槽付消防ポンプ自動車 1 台寄贈、一関消防署に配置(更新)
12. 27	平泉分署庁舎(平泉町平泉字鈴沢66番地1)移転、業務開始
H 3. 2. 23	固定基地局 1 台、移動局用無線機 4 台、携帯用無線機 6 台購入(更新)
2. 27	救急車 2 台購入、一関消防署及び平泉分署に配置(更新)
3. 15	水槽付消防ポンプ自動車 2 台購入、平泉分署及び藤沢分署に配置(更新)
3. 23	東山町山谷川の災害救助活動に対し、岩手県知事より功労竿頭綬を授与される
H 3. 7. 30	東山町山谷川の災害救助活動に対し、消防庁長官より防災功労として表彰される
8. 27	救急救命東京研修所第一期生入校
9. 1	東山町山谷川の災害救助活動に対し、内閣総理大臣より防災功労として表彰される
9. 13	防災広報車 1 台購入、消防本部に配置(新規)
10. 18	連絡車1台購入、田村町分遣所に配置(更新)
10. 25	消防職員定数を201名に改正

年月日	記 事
H 4. 2. 20	救急車 1 台購入、一関消防署に配置(更新)
2. 25	固定基地局 1 台購入(新規)、移動局用無線機13台購入(更新)
3. 10	水槽付消防ポンプ自動車 2 台購入、室根分署及び川崎分署に配置(更新)
3. 24	移動局用無線機 2 台購入(新規)
H 4. 4. 1	消防長退職により、消防長に佐藤健就任 消防職員 8 名採用、退職 2 名、実員179名
9. 1	平成 4 年度岩手県総合防災訓練を一関市において開催
9. 18	日本消防協会より防火広報車 1 台寄贈、消防本部に配置(新規)
10. 1	両磐地区消防組合章の制定及び組合旗作成(各署・分署にレプリカ)
10. 16	消防組合発足20周年記念式典を開催
11. 16	岩手県第 2 回火災予防フェスティバルを一関市において開催
11. 24	固定基地局 1 台購入(更新)
H 5. 1. 10	移動局用無線機 3 台、携帯用無線機 3 台購入(更新)、携帯用無線機 2 台購入(新規)
3. 15	高規格救急車 1 台購入、一関消防署に配置(新規)
H 5. 4. 1	消防職員10名採用、退職 2 名、実員186名
4. 2	救急救命士が搭乗した高規格救急車の運用開始
H 6. 2. 24	救急普及啓発広報車 1 台購入、消防本部に配置(新規) 消防職員定数208名に改正
H 6. 4. 1	消防本部の組織・機構改革を行い、消防本部に通信指令課及び高齢者対策室を設置 消防職員13名採用、退職 1 名、実員198名
12. 20	通信指令室増築(475.83㎡ 事業費167,375千円) 消防緊急通信指令施設整備(事業費340,930千円) 災害弱者緊急通報システム整備(事業費50,831千円)
H 7. 1. 19	消防緊急通信指令施設及び災害弱者緊急通報システム運用開始
2. 27	消防職員定数236名に改正
3. 30	高規格救急車 1 台購入、千厩消防署に配置(新規)
H 7. 4. 1	消防職員12名採用、退職 5 名、実員205名
12. 8	高規格救急車 1 台購入、大東分署に配置(新規)
H 8. 3. 11	高規格救急車 1 台購入、花泉分署に配置(新規)
3. 29	高規格救助工作車 1 台購入、一関消防署に配置(新規)
H 8. 4. 1	消防長退職により、消防長に小野寺國男就任 消防職員14名採用、退職 6 名、実員213名
7. 16	川崎分署庁舎(川崎村薄衣字町裏65番地 5)移転、業務開始(事業費129,145千円)
7. 31	千厩消防署車庫・消毒室増築(60.72㎡ 事業費6,180千円)
12. 28	室根分署庁舎(室根村折壁字八幡沖345番地)移転、業務開始(事業費108,332千円)
H 9. 2. 12	高規格救急車 1 台購入、藤沢分署に配置(新規)
2. 25	一関消防署消毒室増築(18.55㎡ 事業費4,984千円)
3. 31	花泉分署消毒室増築(9.99㎡ 事業費2,754千円) 平泉分署消毒室増築(9.99㎡ 事業費2,692千円) 大東分署消毒室増築(15.0㎡ 事業費3,084千円) 藤沢分署消毒室増築(9.98㎡ 事業費2,629千円)
H 9. 3. 31	東山分署消毒室増築(9.99㎡ 事業費2,716千円)

年月日	記 事
H 9. 4. 1	消防職員13名採用、退職4名、実員222名
9. 3	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台寄贈、一関消防署田村町分遣所に配置(新規)
12. 16	連絡車2台購入、花泉分署及び大東分署へ配置(更新)
H10. 1. 12	旧室根分署庁舎室根村へ譲与
2. 25	東山分署車庫増築(6.2㎡ 事業費1,090千円)
3. 3	高規格救急車1台購入、東山分署に配置(新規)
3. 31	一関消防署消毒室増築(30.192㎡ 事業費14,335千円) 一関消防署指導室増築(30.192㎡ 事業費 9,290千円)
H10. 4. 1	消防長退職により、消防長に佐藤正勝就任 消防職員10名採用、退職4名、実員228名 携帯電話等「119番」受信運用開始
H11. 2. 15	高規格救急車1台購入、平泉分署に配置(新規)
H11. 4. 1	消防職員8名採用、実員236名
10. 1	消防長退職により、消防長に伊藤英進就任
10. 7	一関信用金庫より高規格救急車1台寄贈、一関消防署に配置(新規)
H12. 2. 8	消防職員待機宿舍川崎村へ譲与
2. 17	高規格救急車1台購入、室根分署に配置(新規)
2. 25	消防職員待機宿舍譲与(平泉町・藤沢町・東山町)
2. 29	消防職員待機宿舍譲与(室根村)
3. 27	消防職員待機宿舍譲与(千厩町)
H12. 6. 1	消防職員待機宿舍譲与(花泉町)
7. 24	消防職員待機宿舍譲与(大東町)
11. 9	第3回全国消防広報コンクール広報紙部門「優秀賞」受賞
12. 15	輸送車2台購入、一関消防署及び千厩消防署に配置(更新)
12. 21	はしご付消防自動車(40m級)1台購入(事業費160,440千円)、一関消防署に配置(更新)
H13. 3. 9	高規格救急車1台購入、川崎分署に配置(新規) これにより高規格救急車整備事業完了
3. 14	連絡車2台購入、藤沢分署及び室根分署に配置(更新)
H13. 4. 1	Eメール「119番」受信運用開始
5. 16	宮城県沖地震対策要綱策定
5. 24	退職1名、実員235名 行財政検討委員会開催
8. 30	水槽付消防ポンプ自動車3台購入、千厩消防署、大東分署及び東山分署に配置(更新)
H14. 4. 1	消防長退職により、消防長に佐藤文彦就任 消防職員2名採用、退職1名、実員236名
7. 16	消防組合発足30周年記念管理者特別点検を予定、7月10日からの前線及び台風6号による災害対応により中止(記念誌発行)
12. 2	退職1名、実員235名
H15. 3. 19	台風6号(H14.7)による災害救助活動に対し、岩手県知事より功労竿頭綬を授与される

年月日	記 事
H15. 4. 1	消防職員3名採用、退職4名、実員234名 携帯電話用ホームページ開設
8. 7	高規格救急車1台購入、一関消防署に配置(更新)
8. 18	消防無線エリア拡大のため、岩手県防災行政無線施設を購入し、束稲無線中継所を移設
8. 26	台風6号(H14.7)による災害救助活動に対し、消防庁長官より防災功勞として表彰される
8. 28	第32回全国消防救助技術大会において、「応用登はん」の部出場の千葉・斎藤チームが出場28チーム中1番目の記録で入賞する
9. 2	台風6号(H14.7)による災害救助活動に対し、内閣総理大臣より防災功勞として表彰される
H16. 4. 1	消防職員2名採用、退職1名、実員235名
8. 10	束稲無線中継所移設に伴い、無線エリア拡大のため、大東・藤沢・東山・室根各分署の前進基地局をそれぞれの分署に移設
H17. 4. 1	消防長退職により、消防長に佐藤志行就任 消防職員2名採用、退職8名、実員229名
9. 20	7市町村の合併により構成市町が1市2町
H18. 1. 19	日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈、千厩消防署に配置(更新)
3. 31	両磐地区消防組合解散
H18. 4. 1	一関市消防本部設置(消防事務のほか、消防団及び防災事務を行う)し、平泉町及び藤沢町の消防事務を受託する。4署・5分署・1分遣所体制となる 消防職員5名採用、退職4名、実員230名
11. 9	連絡車1台購入、一関西消防署に配置(更新)
12. 19	高規格救急車1台購入、一関北消防署に配置(更新)
H19. 2. 9	連絡車1台購入、一関東消防署に配置(更新)
H19. 4. 1	消防職員3名採用、退職5名、実員228名
10. 18～19	緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練を一関市において実施
H20. 1. 18	災害対応特殊水槽付ポンプ自動車1台購入、一関西消防署に配置(更新)
3. 19	高規格救急車1台購入、一関南消防署に配置(更新)
H20. 4. 1	消防職員3名採用、退職11名、市からの出向5名、実員225名
12. 12	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車1台購入、一関南消防署に配置(更新)
H21. 4. 1	消防長退職により、消防長に千葉敏就任 消防職員4名採用、退職9名、実員220名
10. 28	連絡車1台購入、消防本部に配置(更新)
H22. 1. 12	災害対応特殊水槽付ポンプ自動車1台購入、田村町分遣所に配置(更新)
1. 15	普通消防ポンプ自動車(CAFS)2台購入、一関東消防署、一関北消防署に配置(更新)
3. 4	高規格救急車1台藤沢分署に配置(更新)※藤沢町車輛
3. 17	連絡車1台購入、一関西消防署に配置(更新)
H22. 4. 1	消防職員10名採用、前年度退職等12名、実員218名
H22. 4. 5	高機能消防指令センター運用開始(事業費3億345万円)
11. 11	普通消防ポンプ自動車(CAFS)2台購入、一関西消防署、一関南消防署に配置(更新)
H23. 1. 31	一関東消防署庁舎竣工(RC造平屋建 延床面積1,203.26㎡、事業費3億5,258万円)
2. 10	一関東消防署庁舎(一関市千厩町千厩字上駒場360-9)に移転、業務開始
3. 22	10t水槽車1台購入、一関西消防署に配置(更新)

年月日	記 事
H23. 4. 1	消防長退職により、消防長に平野和彦就任 消防職員9名採用、前年度退職者9名、実員218名
11. 9	東日本大震災(H23. 3. 11)における災害活動に対し、総務大臣より表彰される
H24. 2. 22	一関南消防署庁舎竣工(RC造平屋建 延床面積678.45㎡、事業費2億2,254万円)
3. 15	一関南消防署、新庁舎で業務開始
3. 21	高規格救急車1台購入、一関西消防署に配置(更新)
3. 29	高規格救急車1台一関西消防署平泉分署に配置(更新)※平泉町車輛
H24. 4. 1	消防職員10名採用、前年度退職者7名、実員221名
7. 4	岩手県防災航空隊へ派遣中の職員が、訓練中の事故により殉職
H25. 1. 24	一関北消防署庁舎竣工(RC造平屋建 延床面積745.48㎡、事業費2億8,100万円)
1. 25	高規格救急車1台購入、一関西消防署田村町分遣所に配置(更新)
2. 1	一関北消防署、新庁舎で業務開始
H25. 4. 1	消防職員9名採用、前年度退職者7名、実員221名
11. 27	高規格救急車2台購入、一関東消防署川崎分署、一関北消防署東山分署に配置(更新)
12. 19	水槽付ポンプ自動車1台購入、一関南消防署藤沢分署に配置(更新)
12. 19	連絡車(軽自動車)1台購入、一関西消防署に配置(更新)
H26. 2. 25	連絡車1台購入、一関北消防署に配置(更新)
3. 11	化学消防自動車Ⅱ型1台購入、一関西消防署に配置(更新)
3. 26	消防本部訓練棟増築(延床面積2,877.37㎡、事業費81,227千円)
H26. 4. 1	消防長退職により、消防長に吉田正弘就任 消防職員11名採用、前年度退職者14名、実員220名
11. 13	一関北消防署東山分署庁舎竣工(RC造2階建 延床面積552.60㎡、事業費2億4,897万円)
12. 15	一関北消防署東山分署、新庁舎で業務開始
12. 19	ご当地「平泉ナンバー」交付に伴い保有車両を平泉ナンバーへ変更
H27. 3. 6	一関信用金庫より支援車Ⅲ型1台寄贈、消防本部に配置(新規)
3. 6	一関信用金庫より高規格救急車1台寄贈、一関東消防署に配置(更新)
3. 10	防災行政情報システム(同報系)運用開始(事業費18億2,525万円)
H27. 3. 13	救助工作車Ⅱ型1台購入、一関東消防署に配置(更新)
H27. 4. 1	消防長退職により、消防長に高橋邦彦就任 消防職員11名採用、前年度退職者15名、実員217名
4. 1	署活無線(消防本部・消防団)運用開始
7. 31	消防救急デジタル無線システム運用開始(事業費11億2,163万円)※消防本部署活無線含む
9. 14	防災行政情報システム(移動系)運用開始(事業費3億4,534万円)※消防団署活無線含む
9. 14	消防団デジタル無線運用開始(事業費1億8,382万円)
12. 7	水槽付消防ポンプ自動車2台購入、一関東消防署室根分署及び川崎分署に配置(更新)
H28. 1. 20	一関南消防署藤沢分署庁舎竣工(RC造2階建 延床面積562.22㎡、事業費2億5,135万円)
2. 1	一関南消防署藤沢分署、新庁舎で業務開始
3. 1	消防用連絡車1台購入、一関南消防署に配置(更新)
3. 1	高規格救急車1台購入、一関東消防署室根分署に配置(更新)

年月日	記 事
H28. 4. 1	消防職員10名採用、前年度退職者10名、実員219名
11. 28	高規格救急車 1 台購入、一関北消防署に配置 (更新)
H29. 2. 9	消防用連絡車 2 台購入、一関南消防署藤沢分署、一関東消防署室根分署に配置 (更新)
H29. 4. 1	消防職員 4 名採用、前年度退職者 2 名、実員220名
H30. 3. 26	救助工作車Ⅲ型 1 台購入、一関西消防署に配置 (更新)
H30. 4. 1	消防職員 3 名採用、前年度退職者 4 名、実員219名
5. 18	株式会社オノデラサインから消防連絡車 1 台寄贈、消防本部に配置 (新規)
10. 26	輸送車 2 台購入、一関南消防署、一関北消防署に配置 (新規)
12. 21	高規格救急車 1 台購入、一関南消防署に配置 (更新)
12. 21	指揮車 2 台購入、一関西消防署、一関東消防署に配置 (更新)
H31. 4. 1	消防長退職により、消防長に菊地和哉就任 消防職員 9 名採用、前年度退職者 8 名、実員220名
R2. 1. 24	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、一関東消防署に配置(更新)
3. 23	水槽付消防ポンプ自動車 1 台一関西消防署平泉分署に配置(更新)※平泉町車輛
R2. 4. 1	消防職員 2 名採用、前年度退職者 2 名、実員220名
R3. 3. 19	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、一関北消防署に配置(更新)
3. 19	高規格救急車 1 台購入、一関南消防署藤沢分署に配置 (更新)
R3. 4. 1	消防長退職により、消防長に小山晃就任 消防職員 3 名採用、前年度退職者 4 名、実員218名
R3. 12. 2	消防用連絡車 2 台購入、一関東消防署川崎分署、一関北消防署東山分署に配置 (更新)
R4. 3. 22	輸送車 1 台購入、一関西消防署に配置(更新)
R4. 3. 22	水槽付消防ポンプ自動車 1 台購入、一関北消防署東山分署に配置(更新)
R4. 4. 1	消防職員 6 名採用、前年度退職者 6 名、本庁出向者 1 名、実員217名
R5. 3. 24	消防用連絡車 1 台一関西消防署平泉分署に配置(更新)※平泉町車輛
R5. 3. 29	輸送車 1 台購入、一関東消防署に配置(更新)
R5. 3. 29	高規格救急車 1 台購入、一関西消防署田村町分遣所に配置 (更新)
R5. 4. 1	消防職員 3 名採用、前年度退職者 6 名、実員214名

# 管内図

令和5年4月1日現在

管内面積 1319.81 k m<sup>2</sup>

管内人口 115,526人



# 管内状況

令和5年4月1日現在

所属	区分	人口 (住基)	世帯数	面積	人口密度	職員数		消防ポンプ 台数	消防吏員1人当たり		消防ポンプ車1台当り		
						消防吏員	事務職員		人口	世帯数	人口	世帯数	面積
		人	世帯	km <sup>2</sup>	人/km <sup>2</sup>	人	人	台	人	世帯	人	世帯	km <sup>2</sup>
消防本部						30	4						
一	関西消防署 (田村町分遣所含む)	54,135	24,426	410.23	132	46		4	1,177	531	13,534	6,107	103
一	関西消防署 平泉分署	6,939	2,591	63.39	109	14		2	496	185	3,470	1,296	32
一	関南消防署	12,026	4,705	126.83	95	19		2	633	248	6,013	2,353	63
一	関南消防署 藤沢分署	7,116	2,777	123.15	58	14		1	508	198	7,116	2,777	123
一	関東消防署	9,843	4,095	89.84	110	25		2	394	164	4,922	2,048	45
一	関東消防署 室根分署	4,377	1,775	97.28	45	14		1	313	127	4,377	1,775	97
一	関東消防署 川崎分署	3,242	1,279	42.49	76	14		1	232	91	3,242	1,279	42
一	関北消防署	11,950	4,913	278.71	43	20		2	598	246	5,975	2,457	139
一	関北消防署 東山分署	5,898	2,280	87.72	67	14		1	421	163	5,898	2,280	88
計		115,526	48,841	1,319.81		210	4	16					
平均					88				550	233	7,220	3,053	82

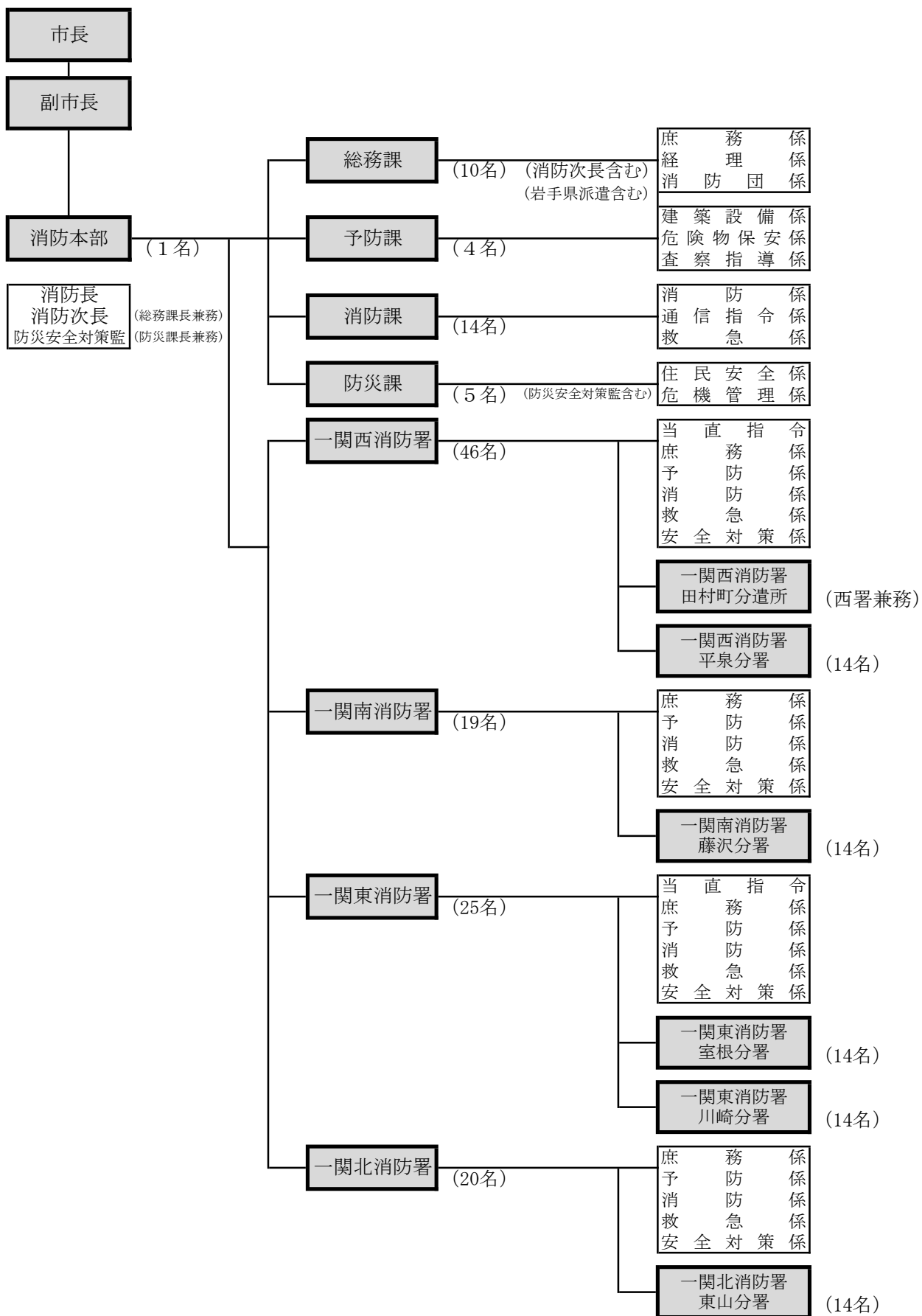
※資料：国土地理院

総面積は「令和5年全国都道府県市町村別面積調」、各地域面積は「平成17年全国都道府県市町村別面積調」



## 一関市消防本部組織図

一関市消防本部は、4課、4消防署、5分署、1分遣所で組織し、令和5年4月1日現在の職員数は、214名である。



# 庁舎施設概況

令和5年4月1日現在

区分 署別	敷地面積 (㎡)	建築延床面積(㎡)			建築年度
		庁舎	付属建物	計	
消防本部 一関西消防署	4,805.24	2,877.37	324.58	3,201.95	昭和54年度
一関西消防署 平泉分署	1,350.70	270.00	14.61	284.61	平成2年度
一関南消防署	2,914.99	678.45		678.45	平成23年度
一関南消防署 藤沢分署	1,682.73	562.22		562.22	平成27年度
一関東消防署	15,623.09	1,203.26	254.60	1,457.86	平成22年度
一関東消防署 室根分署	1,443.00	382.00	10.00	392.00	平成8年度
一関東消防署 川崎分署	1,574.00	335.05	24.06	359.11	平成8年度
一関北消防署	3,508.09	745.48		745.48	平成24年度
一関北消防署 東山分署	992.66	552.60		552.60	平成26年度

※ 平泉分署は平泉町の公有財産

# 庁舎所在地

令和5年4月1日現在

名称	所在地	電話番号	FAX番号
消防本部	一関市山目字中野140番地3	0191-25-0119	0191-25-5119
一関西消防署	一関市山目字中野140番地3	0191-25-0119	0191-25-5119
一関西消防署 田村町分遣所	一関市田村町1番12号	0191-23-0119	0191-21-2953
一関西消防署 平泉分署	西磐井郡平泉町平泉字鈴沢66番地1	0191-46-0119	0191-46-3578
一関南消防署	一関市花泉町涌津字下原263番地	0191-82-0119	0191-82-3374
一関南消防署 藤沢分署	一関市藤沢町藤沢字町裏105番地	0191-63-0119	0191-63-2120
一関東消防署	一関市千厩町千厩字上駒場360番地9	0191-51-0119	0191-53-2043
一関東消防署 室根分署	一関市室根町折壁字八幡沖345番地	0191-64-0119	0191-64-2102
一関東消防署 川崎分署	一関市川崎町薄衣字町裏65番地5	0191-43-0119	0191-43-4119
一関北消防署	一関市大東町渋民字大洞地9番地3	0191-71-0119	0191-75-3375
一関北消防署 東山分署	一関市東山町長坂字西本町33番地8	0191-47-0119	0191-47-2140

# 消防本部課、係別事務分掌

## 総務課

### 庶務係

- (1) 儀式、行事及び会議に関する事。
- (2) 公印の管理に関する事。
- (3) 文書の收受、発送及び整理保存に関する事。
- (4) 条例、規則等の立案及び制定に関する事。
- (5) 人事、組織、給与及び服務監察に関する事。
- (6) 職員の教養及び福利厚生に関する事。
- (7) 表彰に関する事。
- (8) 消防記録及び統計に関する事。
- (9) その他、他課に属さない事項に関する事。

### 経理係

- (1) 予算及び決算並びに歳入歳出に関する事。
- (2) 職員の給与の支給に関する事。
- (3) 財産の取得管理及び処分並びに物品の契約及び調達に関する事。
- (4) 不用品の処分に関する事。
- (5) 給与品、貸与品の支給及び保管に関する事。
- (6) 庁舎の維持管理に関する事。

### 消防団係

- (1) 消防団員（以下「団員」という。）の任免、分限、懲戒その他身分取扱いに関する事。
- (2) 団員の報酬及び費用弁償に関する事。
- (3) 団員の被服等の貸与に関する事。
- (4) 団員の服務及び勤務条件に関する事。
- (5) 団員等の公務災害補償に関する事。
- (6) 団員の教養及び福利厚生に関する事。
- (7) 消防団の連絡調整に関する事。
- (8) その他消防団に関する事。

## 予防課

### 建築設備係

- (1) 建築物の許可等の同意に関する事。
- (2) 消防用設備等に関する事。

### 危険物保安係

- (1) 危険物製造所等の許可等に関する事。
- (2) 危険物の取扱いに関する事。
- (3) 北上川水系水質汚濁対策連絡協議会に関する事。
- (4) 液化石油ガスに関する事。  
(岩手県からの移譲事務に限る。)
- (5) ガス事業に係るガス用品に関する事。
- (6) 火薬類の取締に関する事。  
(岩手県からの移譲事務に限る。)
- (7) 高圧ガスの保安に関する事。  
(岩手県からの移譲事務に限る。)
- (8) 武器等の製造及び販売事業に関する事。  
(岩手県からの移譲事務に限る。)
- (9) 危険物安全協会に関する事。

### 査察指導係

- (1) 各種立入検査等に関する事。
- (2) 火災予防計画に関する事。
- (3) 火災予防の普及及び消防相談に関する事。
- (4) 防火管理、防災管理及び自衛消防に関する事。
- (5) 火災原因及び損害調査並びに火災報告及び統計に関する事。

## 消 防 課

### 消 防 係

- (1) 警防計画の作成に関する事。
- (2) 災害現場の指揮及び指導に関する事。
- (3) 消防水利及び道路の調査保全に関する事。
- (4) 水火災防ぎょ及び救助の訓練及び演習に関する事。
- (5) 消防自動車等の管理及び配置計画に関する事。
- (6) 消防機械器具及び救助資機材に関する事。
- (7) 消防相互応援協定に関する事。
- (8) 緊急消防援助隊に関する事。
- (9) 火災警報に関する事。
- (10) 消防(救助及び機関を含む。)統計に関する事。
- (11) 防災施設に関する事。
- (12) 消防団車両に関する事。
- (13) 消防水利の設置及び管理に関する事。
- (14) 消防団の訓練(出初式を含む。)に関する事。

### 通 信 指 令 係

- (1) 災害通報の受信及び関係機関等への災害通報及び連絡に関する事。
- (2) 消防隊及び救急隊の管制並びに指令に関する事。
- (3) 消防通信、無線施設設備の維持管理及び研究に関する事。
- (4) 気象予警報及び消防障害の情報収集、連絡及び気象統計に関する事。
- (5) 非常用電源設備に関する事。
- (6) 防災通信及び高齢者用災害弱者緊急通報システムの運用及び維持管理に関する事。
- (7) 消防団無線、防災行政無線(同報系・移動系)及び防災緊急情報システムに関する事。

## 救 急 係

- (1) 救急の統計、報告に関する事。
- (2) 救急隊員の教育及び訓練に関する事。
- (3) 救急自動車及び救急資器材に関する事。
- (4) 応急処置の普及啓蒙に関する事。
- (5) 救急病院等との連絡調整に関する事。
- (6) メディカルコントロール体制に関する事。
- (7) 救急活動の指導に関する事。
- (8) 民間による患者搬送業務事業の認定に関する事。

## 防 災 課

### 住 民 安 全 係

- (1) 防災に関する事。
- (2) 高齢者と災害弱者の安全対策に関する事。
- (3) 避難行動要支援者の安全対策に関する事。
- (4) 自主防災組織等の育成指導に関する事。
- (5) 婦人消防協力隊、少年消防クラブの育成指導に関する事。
- (6) 両磐地区幼少年婦人防火委員会に関する事。
- (7) 消防広報に関する事。

### 危 機 管 理 係

- (1) 地震災害対策に関する事。
- (2) 大規模・特殊災害対策に関する事。
- (3) 危機管理に関する事。
- (4) 地域防災計画(水防計画を含む。)に関する事。
- (5) 国民保護法に関する事。
- (6) 災害警戒本部及び災害対策本部に関する事。
- (7) 災害等即報及び各種被害報告に関する事。

# 消 防 署 事 務 分 掌

## 庶 務 係

- (1) 署の運営に関する事。
- (2) 署内の庶務に関する事。
- (3) 文書の收受、発送及び整理保存に関する事。
- (4) 署内における各種会議に関する事。
- (5) 統計に関する事。
- (6) 署員の教養及び福利厚生に関する事。
- (7) 署員の勤務及びサービスに関する事。
- (8) 経理に関する事。
- (9) 物品の出納保管に関する事。
- (10) 消防庁舎等の維持管理に関する事。
- (11) 消防団に関する事。
- (12) 他の係の分掌に属さない事。
- (3) 水防に関する事。
- (4) 消防水利に関する事。
- (5) 消防自動車等に関する事。
- (6) 消防機械器具及び救助資機材に関する事。
- (7) 火災警報発令時の警防に関する事。
- (8) 消防法第9条の3の届出に関する事。
- (9) 一関市火災予防条例第45条及び第45条の2の届出に関する事。
- (10) 建築確認の同意時における消防活動の意見に関すること。
- (11) 消防統計に関する事。
- (12) 消防無線に関する事。
- (13) 非常用電源設備に関する事。
- (14) 防災施設に関する事。
- (15) 消防団車両に関する事。
- (16) 消防団の訓練に関する事。
- (17) 消防団無線及び防災緊急情報システムに関する事。

## 予 防 係

- (1) 建築物の同意に関する事。
- (2) 消防用設備等に関する事。
- (3) 危険物の製造所等に関する事。
- (4) 各種立入検査等に関する事。
- (5) 火災予防計画に関する事。
- (6) 火災原因及び損害調査並びに火災報告及び統計に関する事。
- (7) 防火管理者、防災管理者、危険物取扱者及び自衛消防の指導に関する事。
- (8) 液化石油ガス販売施設の意見書に関する事。
- (9) 防火対象物の使用届に関する事。
- (10) 火災予防条例に基づく諸届出に関する事。
- (11) 少量危険物、指定可燃物等に関する事。
- (12) 防災協会、危険物安全協会に関する事。

## 消 防 係

- (1) 火災等の警防に関する事。
- (2) 水火災防ぎょ及び救助の訓練及び演習に関する事。

## 救 急 係

- (1) 救急に関する事。
- (2) 救急隊員の教育及び訓練に関する事。
- (3) 救急資機材の管理に関する事。
- (4) 応急処置等の普及啓蒙に関する事。
- (5) 救急病院等との連絡調整に関する事。
- (6) 救急の統計及び出動報告に関する事。
- (7) メディカルコントロール体制に関する事。

## 安 全 対 策 係

- (1) 防災に関する事。
- (2) 高齢者と災害弱者の安全対策に関する事。
- (3) 災害時要援護者の安全対策に関する事。
- (4) 自主防災組織等に関する事。
- (5) 婦人消防協力隊、少年消防クラブに関する事。

- (6) 消防広報に関する事。
- (7) 地震災害対策に関する事。
- (8) 大規模・特殊災害対策に関する事。
- (9) 危機管理に関する事。
- (10) 地域防災計画（水防計画を含む。）に関する事と。
- (11) 国民保護法に関する事。
- (12) 災害警戒本部及び災害対策本部に関する事。
- (13) 災害等即報及び各種被害報告に関する事。

# 消 防 職 員 配 置 状 況

令和5年4月1日現在

区 分	消 防 監 正	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	合 計	
消 防 本 部										0	
消 防 長	1									1	
消 防 次 長		1								1	
防 災 安 全 対 策 監		1								1	
総 務 課				2	1	1			3	7	
予 防 課			1	2		(1)			1	4	(1)
消 防 課			1	4	1	8 (1)				14	(1)
防 災 課			1	1		2 (1)				4	(1)
岩 手 県 派 遣						2				2	
小 計	1	2	3	9	2	13	0	0	4	34	
一 関 西 消 防 署		1	1	4	6	15 (2)	6	13		46	(2)
平 泉 分 署				1	3	6	2	2		14	
小 計	0	1	1	5	9	21	8	15	0	60	
一 関 南 消 防 署			1	1	4	6 (1)	1	6		19	(1)
藤 沢 分 署				1	3	6	2	2		14	
小 計	0	0	1	2	7	12	3	8	0	33	
一 関 東 消 防 署			2	3	6	6 (1)	4	4		25	(1)
室 根 分 署				1	3	6	3	1		14	
川 崎 分 署				1	3	6	2	2		14	
小 計	0	0	2	5	12	18	9	7	0	53	
一 関 北 消 防 署			1	1	4	7	3	4		20	
東 山 分 署				1	3	5	3	2		14	
小 計	0	0	1	2	7	12	6	6	0	34	
合 計	1	3	8	23	37	76	26	36	4	214	(7)

※合計欄の（ ）は再任用職員。

# 階 級 別 勤 続 年 数

令和5年4月1日現在

階級 勤続年数	消 正	防 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 職 員	計
人 員	1		3	8	23	37	76	26	36	4	214
0 年									3		3
1 年									6	1	7
2 年								1	2	1	4
3 年									2		2
4 年									9	1	10
5 年									3		3
6 年									4	1	5
7 年							1	4	4		9
8 年							3	6	2		11
9 年							3	6	1		10
10 年							4	4			8
11 年						1	5	3			9
12 年							7	2			9
13 年					1		9				10
14 年							4				4
15 年						1	2				3
16 年							3				3
17 年						1	4				5
18 年						2					2
19 年						2					2
20 年							2				2
21 年							1				1
22 年											0
23 年											0
24 年						3	4				7
25 年					1	5	3				9
26 年				1	3	2	6				12
27 年					1	4	6				11
28 年					6	5	1				12
29 年			1		2	4	4				11
30 年				1	4	1	2				8
31 年					3	2	2				7
32 年											0
33 年											0
34 年			1	1							2
35 年				2	2	4					8
36 年											0
37 年											0
38 年											0
39 年				1							1
40 年			1	1							2
41 年	1			1							2



# 消 防 職 員 階 級 別 年 齡

令和5年4月1日現在

年齢	階級	消 正	防 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士	消 防 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員	計
	人員	1		3	8	23	37	76	26	36	4	214	
18 歳													0
19 歳										4			4
20 歳										2			2
21 歳										3			3
22 歳										5			5
23 歳										4			4
24 歳										3			3
25 歳										6			6
26 歳										3			3
27 歳								1		6			7
28 歳										6			6
29 歳								2		6			8
30 歳								4		4			8
31 歳								3		4			7
32 歳								4		2			6
33 歳								5		1			6
34 歳							1	5		2			8
35 歳								3		1			4
36 歳								4					4
37 歳								3				1	4
38 歳								3					3
39 歳								4					4
40 歳							1	3					4
41 歳								1					1
42 歳							1	2					3
43 歳							3	5					8
44 歳							6	6					12
45 歳							2	2					4
46 歳						1	5	3					9
47 歳						2	5	3				1	11
48 歳						4	3	4					11
49 歳						6	2	1				1	10
50 歳						2		1					3
51 歳						2	1	3					6
52 歳					1	2	2						5
53 歳					3	3	4						10
54 歳							1						1
55 歳			1			1							2
56 歳								1				1	2
57 歳					2								2
58 歳			1		1								2
59 歳		1	1		1								3

# 消防職員教養受講の状況

消防大学の入校状況

令和5年4月1日現在

教育別		年度別										
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	計
総合教育	幹部科	1	1	1	1			1		1		6
	上級幹部科											0
専科教育	警防科											0
	予防科	1	1									2
	救急科											0
	救助科					1	1					2
	火災調査科					1						1
実務教育	危機管理・防災教育科	1	1									2
コース	危機管理・国民保護			1	1	1	1	1			1	6
	自主防災組織育成	1	1	1	1	1	1	1			1	8
	査察業務マネジメント					1					1	2
計		4	4	3	3	5	3	3	0	1	3	29

消防学校の入校状況

令和5年4月1日現在

教育別		年度別										
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	計
初任教育		8	10	12	8	4	3	9	2	2	6	64
幹部教育	上級幹部科	1	1		1	1	1	1	1	1	1	9
	初・中級幹部科	1	1			2	2	2	2	2	2	14
	中級幹部科			2	2							4
	初級幹部科			2	2							4
専科教育	警防科		2		2		2			2		8
	特殊災害科		2		2							4
	火災調査科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	20
	予防総合科	2		2		2		2			2	10
	救急標準課程	7	5	7	7	7	7	8	5	6	4	63
	救助科	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	20
特別教育	無線通信講習					4	4		4	4	4	20
計		23	25	29	28	24	23	26	18	21	23	240

救急救命士養成状況

令和5年4月1日現在

研修先等		年度別										
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	計
東京研修所		1	1	1	1	1	1	1		1	1	9
その他(資格者採用)		3	3	2				1	2		1	12
計		4	4	3	1	1	1	2	2	1	2	21

指導救命士養成状況

令和5年4月1日現在

研修先等		年度別										
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	計
九州研修所						1	1	1			1	4

# 消防吏員技術資格取得状況

令和5年4月1日 現在

資格種別		所属											計
		消本	防部	一関西消防署	平泉署	一関南消防署	藤沢分署	一関東消防署	室根分署	川崎分署	一関北消防署	東山分署	
自動車免許関係	大型自動車運転免許1種	27	34	10	14	10	21	11	12	16	14	169	
	大型特殊自動車運転免許	1	3		5	3	2		1	2	1	18	
	普通自動車運転免許1種	30	46	14	19	14	25	14	14	20	14	210	
	けん引自動車運転免許		2		2		1		1		1	7	
	自動2輪運転免許	12	9	3	6	3	6	3	2	5	2	51	
	自動車整備士	エンジン						1					1
		シャーシ						1					1
救急・救助	救急救命士	7	10	4	5	5	10	4	4	5	5	59	
	高等看護師						1					1	
	臨床工学技士						1					1	
	玉掛け	17	20	5	7	4	13	7	6	8	5	92	
	小型移動式クレーン	17	19	5	8	4	14	8	6	7	5	93	
	フォークリフト	2			2	1						5	
	小型船舶操縦士	11	8	5	1	3	7	3	4	5	4	51	
	アセチレンガス溶接士	9	4	1	3	1	4	3	3	3	1	32	
	アーク溶接	2	2				1	1	1			7	
無線	特殊無線技師	第1級陸上	1	1		1				1		4	
		第2級陸上	11	7	4	3	5	9	1	2	6	6	54
		第3級陸上	16	32	10	15	7	15	12	11	13	7	138
		海上			1								1
	アマチュア無線技士	3	1	1					1		4	10	
危険物・予防	危険物取扱者	甲種	1		1		1		1			4	
		乙種	16	14	5	4	3	6	5	4	4	5	66
	有機溶剤作業主任者	1		1					1		2	5	
	毒物劇物取扱者		1	1								2	
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	9	9	4	1	4	3	3	6	2	3	44	
	特定化学物質等作業主任者	4	1	2	2	3	3	4	2	3	3	27	
	乙種火薬類取扱保安責任者			2								2	
予防技術資格者	9	7	2	4	1	6	2	2	5	2	40		
その他	消防設備士	甲種	1						2			3	
		乙種	5	5	3		1	3	1	2	3	23	
	衛生管理者	2	1			1				1	1	6	
	安全衛生推進者	2	4	1	1	2	2	1	2	1	2	18	
	防災士		2	2				1				5	
	ボイラー技士(2級)		1					1	1	1	3	7	

## 消防職員所属別通勤距離

令和5年4月1日現在

所属	距離						計
	2 km未満	2 km以上 5 km未満	5 km以上 10km未満	10km以上 15km未満	15km以上 20km未満	20km以上	
消 防 本 部	5	10	3	1	8	7	34
一 関 西 消 防 署	6	11	4		9	16	46
平 泉 分 署			9	3	1	1	14
一 関 南 消 防 署		2	1	5	5	6	19
藤 沢 分 署		1	4	2	2	5	14
一 関 東 消 防 署			1	3	4	17	25
室 根 分 署		1	1	1	2	9	14
川 崎 分 署			1	7	4	2	14
一 関 北 消 防 署	1			1	1	17	20
東 山 分 署	1		4	3	6		14
計	13	25	28	26	42	80	214

## 消防職員特殊勤務手当の状況

令和5年4月1日現在

支給規則	支給の範囲	区分	金額
第11条	はしご付消防車の地上10メートル以上で活動に従事した職員	活動 1 回	200円
第12条 第 1 号	救急業務で特定行為をした救急救命士	処置 1 回	840円
第12条 第 2 号	救急業務に従事して傷病者の体液等に接触した職員	出動 1 回	290円
第12条 第 3 号	火災現場で建物内に進入し、消火作業又は救助作業に従事した職員	出動 1 回	200円
第12条 第 4 号	特に危険であると認められる道路又は高所、低所若しくは水面において行う巡回監視、応急作業又は応急作業のための災害状況の調査若しくは救助作業に従事した職員	作業 1 回	600円

# 市町別危険物施設状況

令和5年4月1日現在

市町村別		区分											
		製 造 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	販 売 取 扱 所	計
一 関 市	一関地域		11	28	18	6	85		61	34	45	1	289
	花泉地域		1	5	9		16		9	5	13		58
	大東地域	1	1	6	6		15		12	10	8		59
	千厩地域		1	6	1		17		7	12	10		54
	東山地域		2	4	19		11		8	8	16		68
	室根地域			1			3		2	5	4		15
	川崎地域				2		1		2	4	2		11
	藤沢地域			5	8		11		11	6	9		50
平泉町				2	1		12		18	6	4		43
計		1	16	57	64	6	171		130	90	111	1	647

# 危険物製造所等許可処理状況

令和4年度

区分		所属別		一関西消防署		一関南消防署		一関東消防署			一関北消防署		計
		西消防署	平泉分署	南消防署	藤沢分署	東消防署	室根分署	川崎分署	北消防署	東山分署			
製造所	設置												
	変更												
	完成												
屋外貯蔵所	設置												
	変更												
	完成												
屋内貯蔵所	設置												
	変更			1								1	
	完成			1								1	
屋外タンク貯蔵所	設置				1							1	
	変更	1										1	
	完成	1			1							2	
屋内タンク貯蔵所	設置												
	変更												
	完成												
地下タンク	設置		1	1								2	
	変更	1							1			2	
	完成	1	1	1			1		1			5	
簡易タンク貯蔵所	設置												
	変更												
	完成												
移動タンク貯蔵所	設置	3		1	2	1						7	
	変更	4	1					1				6	
	完成	5	1	1	2	1		1				11	
給油取扱所	設置												
	変更	3		1	2	2	1	1	6			16	
	完成	3		1	2	1	1	1	4			13	
一般取扱所	設置												
	変更	4				2			2			8	
	完成	4				2			2			8	
販売取扱所	設置												
	変更												
	完成												
計	設置	3	1	2	3	1						10	
	変更	13	1	2	2	4	1	2	9			34	
	完成	14	2	4	5	4	2	2	7			40	

## 立入検査実施状況

令和4年度

施設別 所属別		危険物施設		防火対象物		一般家庭	
		査察件数	査察人員	査察件数	査察人員	査察件数	査察人員
一 関 西 消 防 署	西消防署	131	262	476	952	67	67
	平泉分署	43	86	125	250	97	97
一 関 南 消 防 署	南消防署	49	98	223	446	64	64
	藤沢分署	45	90	381	762	17	17
一 関 東 消 防 署	東消防署	44	88	176	352	15	15
	室根分署	15	30	203	406	24	24
	川崎分署	11	22	97	194	29	29
一 関 北 消 防 署	北消防署	46	92	255	510	47	47
	東山分署	65	130	112	224	15	15
<b>計</b>		<b>449</b>	<b>898</b>	<b>2,048</b>	<b>4,096</b>	<b>375</b>	<b>375</b>

## 建築確認同意の処理状況

令和4年度

区分 市町別		新築	増築	改築	移転	修繕	模様替	用途変更	その他	計
		一 関 市	一関地域	54	34					
花泉地域	6		5							11
千厩地域	8		5							13
大東地域	8		4							12
東山地域	2		2							4
室根地域	4									4
川崎地域	2		1							3
藤沢地域	7		13							20
平泉町		3	7							10
<b>計</b>		<b>94</b>	<b>71</b>							<b>165</b>

## 防火対象物数及び

用途別項目		区分		防火対象物(棟)					
		市町村別		一 関 市					
		一 関	花 泉	大 東	千 厩	東 山	室 根	川 崎	
(1)	イ	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	4	1	1	1	3	1	
	ロ	公会堂又は集会場	39	13	21	20	11	20	6
(2)	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ その他これらに類するもの							
	ロ	遊技場又はダンスホール	8		1	2			
	ハ	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する 法律第2条第5項に規定する性風俗関連特殊営業 を営む店舗（二並びに(1)項イ、(4)項、(5)項イ及 び(9)項イに掲げる防火対象物の用途に供されて いるものを除く。）等							
	ニ	カラオケボックス、個室漫画喫茶、ネッ トカフェ、テレクラ、個室ビデオ等							
(3)	イ	待合、料理店その他これらに類するもの							
	ロ	飲食店	47	1	8	11	4	2	1
(4)		百貨店、マーケットその他の 物品販売業を営む店舗又は展示場	116	14	16	20	7	6	6
(5)	イ	旅館、ホテル又は宿泊所	35	1	2	6	2		
	ロ	寄宿舎、下宿又は共同住宅	668	26	17	46	6	3	1
(6)	イ	病院、診療所又は助産所	39	3	6	6	1	1	2
	ロ	特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、 自力避難困難者が入所している小規模福 祉施設等	38	8	6	12	2	4	2
	ハ	老人福祉施設、有料老人ホーム（(6)項 ロに該当するものを除く。）、障害福祉 サービス事業を行う施設等	71	13	13	13	3	6	4
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	15		1				
(7)		小学校、中学校、高等学校、中等教育 学校、高等専門学校、大学、専修学校、 各種学校その他これらに類するもの	101	21	32	27	5	7	4
(8)		図書館、博物館、美術館その他これらに 類するもの	3	1	2	2	2		
(9)	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場 その他これらに類するもの							
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2						
(10)		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	2			1			
(11)		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	19	1	4	1	1	3	
(12)	イ	工場又は作業場	280	81	69	69	78	21	24
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
(13)	イ	自動車車庫又は駐車場	29		4	9	7	4	3
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
(14)		倉庫	258	63	40	49	36	20	15
(15)		前各号に該当しない事業所	380	101	175	79	42	119	58
(16)	イ	特定用途部分が存する複合用途対象物	136	23	21	35	14	8	12
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	103	20	18	24	11	6	8
(16)の2		地下街							
(16)の3		準地下街							
(17)		文化財保護法による重要文化財等建造物	2	1	4	5			
<b>計</b>			<b>2,395</b>	<b>392</b>	<b>461</b>	<b>438</b>	<b>235</b>	<b>231</b>	<b>146</b>



# 予防査察実施状況

令和4年度（防火対象物数は、令和5年4月1日現在）

			火災予防査察(回)										
藤 沢	平泉町	計	一 関 市								平泉町	計	
			一 関	花 泉	大 東	千 厩	東 山	室 根	川 崎	藤 沢			
	1	12	2	1				3	1			1	8
19	6	155	14	11	10	12	8	20	6	13	3	97	
1		12	3		1					1		5	
5	8	87	15		6	6	4	2	1	3	7	44	
5	8	198	64	9	13	14	5	6	6	3	7	127	
2	10	58	29	1	1	6	1			2	9	49	
12	15	794	50	4	8	7	2	2		2	7	82	
1	1	60	24	3	1	1	1	1	2	1	1	35	
6	6	84	21	4	3	12	2	4	2	5	6	59	
10	8	141	41	10	6	6	4	6	4	8	8	93	
		16	7									7	
13	7	217	2	5	11		5	9	4	13	5	54	
1	4	15				2	2				3	7	
	1	3	1									1	
	1	4									1	1	
3	6	38				1	1	3		2	2	9	
54	43	719	27	54	25	14	31	8	11	23	16	209	
4		60	11		1	3	5	4	1	3		28	
37	29	547	30	34	20	22	10	12	5	15	8	156	
291	41	1,286	98	64	131	53	15	114	46	268	17	806	
19	23	291	28	16	8	12	9	8	9	15	20	125	
12	11	213	8	6	10	5	4	3		4	4	44	
	5	17	1	1								2	
495	234	5,027	476	223	255	176	112	203	97	381	125	2,048	

# 火災予防条例等に基づく各種事務処理状況

令和4年度

区 分	一関西 消防署	平 分	泉 署	一関南 消防署	藤 分	沢 署	一関東 消防署	室 分	根 署	川 分	崎 署	一関北 消防署	東 分	山 署	計
防火対象物使用開始届	36	8	9	9	5	11	1	7	4	<b>90</b>					
防火管理者選(解)任届	113	24	15	13	29	9	5	24	11	<b>243</b>					
消 防 計 画 届	151	33	22	18	41	13	8	40	15	<b>341</b>					
消 防 訓 練	574	82	113	90	125	60	40	121	64	<b>1,269</b>					
火を使用する設備等の設置届	1									<b>1</b>					
熱 風 炉															
炉															
ボ イ ラ ー	3	1	3	2		1		5		<b>15</b>					
乾 燥 設 備	2			1	1		1	1		<b>6</b>					
火花を生ずる設備															
発 電 設 備	8	1	4	1	2		1	1		<b>18</b>					
変 電 設 備	15	3	8	2	3	1		3	3	<b>38</b>					
蓄 電 池 設 備	7		2	1				2	1	<b>13</b>					
燃 料 電 池 発 電 設 備															
ネ オ ン 管 灯 設 備															
水素ガスを充てんする気球	2									<b>2</b>					
サ ウ ナ 設 備	1									<b>1</b>					
少量危険物貯蔵取扱届	14	4	2	4	1	2		6		<b>33</b>					
圧縮アセチレンガス等届	24			1		1				<b>26</b>					
煙火打上げ・仕掛け届	6	3			6		1	4	1	<b>21</b>					
発 煙 届					113	96	34			<b>243</b>					
露 店 等 開 設 届	146	44		74	10	18	47	7	3	<b>349</b>					
催 物 等 開 催 届															
旅館・ホテル等意見通知	18	3								<b>21</b>					
消防用設備等の点検結果報告書	823	123	164	161	196	122	59	227	100	<b>1,975</b>					

## 住民に対する火災予防活動状況

令和4年度

区分	実施項目	防	火	消	防	婦人防火	消火訓練	花指	火導	防災無線・車両・ コミュニティFM ・ケーブルテレビ での予防広報
		講	話	相	談	所				
消防本部予防課	実施回数									72
	参加人員									
一関西消防署	実施回数	6					8	5		71
	参加人員	107					182	340		
平泉分署	実施回数	3					3	1		62
	参加人員	71					71	25		
一関南消防署	実施回数	8					1	4		
	参加人員	233					40	195		
藤沢分署	実施回数						1	3		
	参加人員						20	197		
一関東消防署	実施回数	20				1	12	3		6
	参加人員	395				12	286	129		
室根分署	実施回数	6					2	1		22
	参加人員	193					91	99		
川崎分署	実施回数	5					4	2		13
	参加人員	70					60	43		
一関北消防署	実施回数	19					10	1		19
	参加人員	546					304	16		
東山分署	実施回数	8					6	2		14
	参加人員	170					118	65		
計	実施回数	75				1	47	22		279
	参加人員	1,785				12	1,172	1,109		

## 産業保安関係施設数及び事務処理状況

### 高圧ガス保安法関係

#### 施設数

区 分	許可等数
第1種製造	13
第2種製造	99
第1種貯蔵	4
第2種貯蔵	14
販売事業	64
特定高圧ガス消費	5
容器検査所	1
計	200

#### 事務処理件数

区 分	処理数
許可・認可等	2
届出等	54
立入検査	4
計	60

### 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律関係

#### 施設数

区 分	許可等数
販売事業	33
保安機関事業	32
特定液化石油ガス工事業	46
貯蔵施設・特定供給設備	4
充てん設備	2
計	117

#### 事務処理件数

区 分	処理数
許可・認可等	2
届出等	95
立入検査	10
計	107

### 火薬類取締法関係

#### 施設数

区 分	許可等数
火薬庫	9
庫外貯蔵	3
譲受	4
消費	1
譲受・消費	5
販売営業	1
煙火消費	5
計	28

#### 事務処理件数

区 分	処理数
許可・認可等	32
届出等	47
立入検査	14
計	93

### 武器等製造法関係

#### 施設数

区 分	許可等数
猟銃等製造	1
猟銃等販売	1
計	2

#### 事務処理件数

区 分	処理数
許可・認可等	
届出等	2
立入検査	
計	2

※施設数は、令和5年4月1日現在

※事務処理件数は、令和4年度

# 消 防 相 互 応 援 協 定

## 1 一般区域における協定

協定している消防本部等

相互応援協定名	応援協定締結団体名	県 区 分
岩手・宮城県際市町災害時相互応援協定	平泉町、大船渡市、陸前高田市、住田町、気仙沼市、南三陸町、栗原市、登米市	岩手県・宮城県
消防相互応援に関する協定	盛岡地区広域消防組合 宮古地区広域行政組合 釜石大槌地区行政事務組合 奥州金ヶ崎行政事務組合 久慈広域連合 花巻市消防本部 北上地区消防組合 大船渡地区消防組合 遠野市消防本部 陸前高田市消防本部 二戸地区広域行政事務組合	岩手県
広域消防相互応援協定	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合 登米市消防本部 栗原市消防本部	宮城県
	湯沢雄勝広域市町村圏組合	秋田県

## 2 高速道路における協定

協定している消防本部等

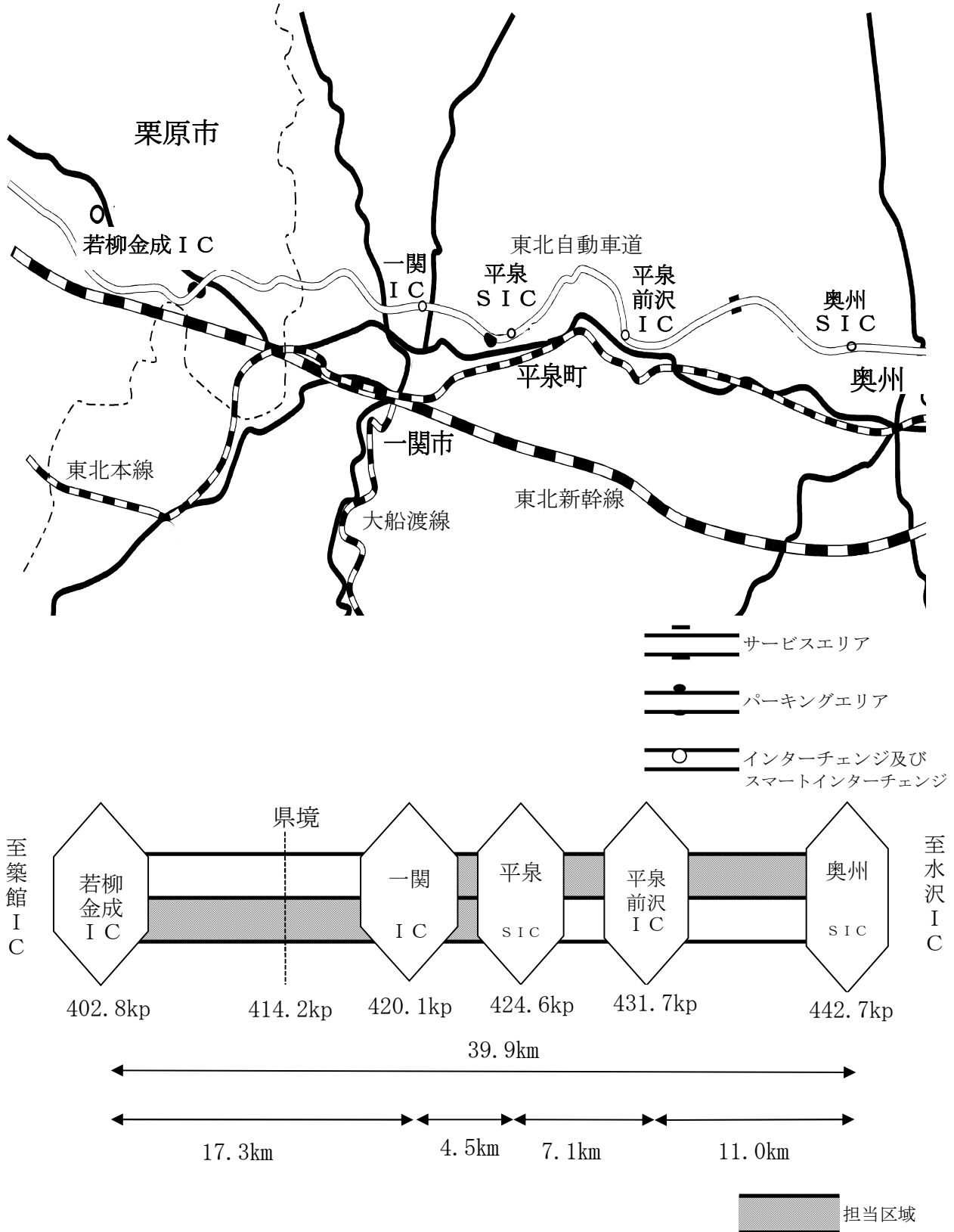
相互応援協定名	応援協定締結団体名	県 区 分
東北自動車道及び八戸自動車道消防相互応援協定	盛岡地区広域消防組合 奥州金ヶ崎行政事務組合 花巻市消防本部 北上地区消防組合 二戸地区広域行政事務組合	岩手県
広域消防相互応援協定 (高速道路に関する協定)	栗原市消防本部	宮城県

応援要請を必要としない区域

出場協定組合	区 域
奥州金ヶ崎行政事務組合	東北自動車道上り線のうち、奥州市前沢と平泉町の境界から平泉町と奥州市衣川の境界の間及び奥州市衣川と平泉町の境界から平泉スマートインターチェンジの間

# 東北自動車道の状況

## 1. 東北自動車道管轄区域



## 東北自動車道の災害出場状況

令和4年1月～令和4年12月

### 上り車線への出場（3件）

事故種別	月 日	覚知時間	事故発生場所	出場隊	事故等の概要
緊急確認	12月7日	14:32	422.0kp	西タンク隊 平泉タンク隊 西水槽隊 西救急隊 西指揮隊	白い煙が見えるとの通報により火災出場 調査の結果非火災と判明
交通事故	12月14日	20:51	418.0kp	西救助隊 田村救急隊	車両の単独事故 傷病者1名を搬送
交通事故	12月26日	5:19	402.8kp	西タンク隊 田村タンク隊 平泉タンク隊 西水槽隊 西救急隊	車両の単独事故 白い煙が見えるとの通報により火災出場 調査の結果非火災と判明 傷病者1名を搬送

### 下り車線への出場（3件）

事故種別	月 日	覚知時間	事故発生場所	出場隊	事故等の概要
急病	4月29日	14:57	前沢SA	平泉救急隊	急病による救急要請 傷病者1名を搬送
自損行為	7月31日	14:22	中尊寺PA	平泉救急隊	自損行為による救急要請 傷病者1名を搬送
交通事故	8月12日	14:18	431.0kp	西救助隊 平泉救急隊 西指揮隊	車両の単独事故 傷病者1名を搬送

# 通 信 施 設 等 の 状 況

令和5年4月1日現在

施設別	所屬別	消 防 本 部	一 関 西 消 防 署	田 村 町 分 遣 所	平 泉 分 署	一 関 南 消 防 署	藤 沢 分 署	一 関 東 消 防 署	室 根 分 署	川 崎 分 署	一 関 北 消 防 署	東 山 分 署	計	備 考	
	指令情報送信装置		1											1	
指令情報出力装置			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10		
車両運用端末装置		7	11	2	4	4	3	7	3	3	5	3	52		
	(Ⅲ型)	(3)	(7)	(2)	(2)	(3)	(2)	(4)	(2)	(2)	(3)	(2)	(32)	FOMA回線	
	(Ⅰ型)	(4)	(4)		(2)	(1)	(1)	(3)	(1)	(1)	(2)	(1)	(20)	FOMA回線	
消 防 無 線	固定局		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	卓上型	
	基地局	1											1	他に山上基地局3箇所、 簡易基地局5箇所	
	車載型(10W)	8	16	2	4	5	4	8	4	4	5	4	64		
	携帯型(5W)		10	2	4	6	4	6	4	4	6	4	50		
	可搬型(5W)	2	1			1		1			1		6		
	署活動系	3	10	3	4	6	4	6	4	4	6	4	54		
電 話 回 線	119番受付回線	27											27		
	NTT東日本加入電話 (24交換局)	4											4	INS2回線	
	携帯電話 (NTT'コモ, au by KDDI, ソフトバンクモバイル, 楽天モバイル)	4											4	INS2回線	
	IP電話 (NTTひかり, KDDI, ソフトバンクテレコム)	2											2	重畳方式	
	ヘルプネット受付回線	2											2	INS1回線	
	緊急通報装置受付回線	2											2		
	携帯電話転送受付回線	2											2	INS1回線	
	高速道業務電話(専用線)	1											1		
	署所駆込み電話	10	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	10	カメラ付 指令を外集中受付
	救急車用携帯電話		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	災害時優先10回線
	救急車車載衛星電話		1	1			1	1	1	1	1	1	1	9	
	災害現場用携帯電話	4	2		1	2	1	2	1	1	2	1	1	17	災害時優先2回線
	衛星携帯電話	2	1				1		1			1		6	
	一般加入電話回線	18		2	2	2	2	3	2	2	3	2	38		
内線電話	48	29	3	6	14	4	13	5	5	14	4	145			
構内PHS	6	6											12		
ファクシミリ回線	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13		
火災問合せ電話回線 (テレドーム)	1												1	※1	
順次指令回線	12												12	INS6回線	
防災行政情報システム電話回線 (テレガイド)	6												6	※2	
広報放送設備	1		1										2		
庁内放送設備	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10		
サイレン吹鳴装置	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10		

※ INS回線は1契約あたり2回線として計上

※1 平成17年6月15日から「火災問合せ電話回線」は「テレドーム」を導入

※2 平成25年9月1日から「防災行政情報システム」問合せ電話回線に「テレガイド」を導入



# 気 象 状 況

※令和4年1月～令和4年12月

警報・注意報発表件数 (一関市)

※盛岡地方気象台発表

種別	月別												計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
大雨特別警報													0
暴風警報		1							1				2
暴風雪警報	2		1										3
大雪警報													0
大雨警報						1	4	3					8
洪水警報							1						1
<b>計</b>	<b>2</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>14</b>
乾燥注意報			1	6	3								10
大雨注意報			1		1	8	14	10	2	1			37
洪水注意報					1	2	3	3	1				10
風雪注意報	9	4	4									3	20
大雪注意報	9	4	2									4	19
着雪注意報	7	4	2									4	17
着氷注意報													0
なだれ注意報	5	2	3									3	13
融雪注意報			2										2
霜注意報			1	16	5					2			24
濃霧注意報	3	1	2	6	6	8	13	6	11	16	13	5	90
雷注意報	2	1	2	1	5	7	10	12	3	3	3	4	53
低温注意報	5	5	2			1						1	14
強風注意報	1	3	10	6	8	2		3	3	3	3	5	47
<b>計</b>	<b>41</b>	<b>24</b>	<b>32</b>	<b>35</b>	<b>29</b>	<b>28</b>	<b>40</b>	<b>34</b>	<b>20</b>	<b>25</b>	<b>19</b>	<b>29</b>	<b>356</b>

# 月 別 気 象 状 況

※令和4年1月～令和4年12月

※消防本部観測

月別 種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均
最高気温 (℃)	7.9	10.7	20.3	28.6	28.0	35.0	36.3	34.8	30.3	27.0	21.1	10.0	<b>24.17</b>
最低気温 (℃)	-11.1	-6.7	-4.9	-1.8	2.1	8.4	18.8	13.6	9.9	0.8	-1.9	-6.1	<b>1.76</b>
平均気温 (℃)	-0.9	0.2	4.7	11.1	15.9	19.5	24.8	23.9	21.2	13.4	8.9	1.6	<b>12.03</b>
平均風速 (m/s)	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.1	0.9	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8	<b>1.01</b>
平均湿度 (%)	74.0	67.8	64.3	61.3	63.1	75.0	80.8	85.9	87.2	79.3	76.3	82.1	<b>74.76</b>
降水量 (mm)	24.0	18.0	84.0	78.0	92.0	107.0	193.5	240.0	72.5	58.0	35.5	28.0	<b>85.88</b>
快晴日数			1				3			1			<b>0.42</b>
晴日数	13	11	12	18	17	9	5	4	9	13	12	5	<b>10.67</b>
曇日数	16	12	14	8	11	17	18	18	19	15	17	22	<b>15.58</b>
雨日数			1	4	3	4	5	9	2	2	1	1	<b>2.67</b>
雪日数	2	5	3									3	<b>1.08</b>

# 119番月別受付処理件数

令和4年中

( ) は前年件数

種別 月別	火災	救急	救助	特殊 災害 (その他の災害)	危険 排除	緊急 確認	キャンセル						計		
							問い 合せ	機器 試験	通報 訓練	いたずら まちがい		関係 機関 連絡		管轄 外	重複
										いた ずら	まち がい				
1月	3	572	5		4	7	39	43	44	2	48		6	17	790
	(4)	(548)	(5)		(7)	(8)	(29)	(37)	(53)	(2)	(27)		(1)	(25)	(746)
2月	4	443	2		4	9	44	62	43	1	32		7	38	689
	(3)	(424)	(3)		(15)	(13)	(22)	(58)	(38)	(1)	(39)		(1)	(20)	(637)
3月	8	537	4		11	9	59	64	106	2	54	7		43	904
	(8)	(478)	(3)		(8)	(10)	(18)	(52)	(116)	(3)	(30)		(1)	(30)	(757)
4月	12	469	5		13	7	24	44	59	2	32		5	22	694
	(5)	(425)	(3)		(12)	(9)	(29)	(64)	(66)	(2)	(38)		(6)	(22)	(681)
5月	2	458	7		8	7	27	50	66	4	45			26	700
	(3)	(404)	(3)		(6)	(13)	(32)	(138)	(54)	(2)	(34)		(3)	(18)	(710)
6月	3	425	2		10	10	36	59	104	5	27		1	27	709
	(4)	(408)	(4)		(10)	(5)	(22)	(215)	(94)	(3)	(29)		(3)	(15)	(812)
7月	2	492	3		8	10	29	34	73		41		2	12	706
	(2)	(462)	(7)		(3)	(8)	(36)	(101)	(63)	(3)	(45)		(3)	(13)	(746)
8月	2	524	5		7	6	45	46	47	4	40			15	741
	(1)	(522)	(4)		(14)	(7)	(28)	(74)	(36)	(4)	(30)		(4)	(35)	(759)
9月	2	479	5		1	4	33	47	88	3	47		4	16	729
	(4)	(393)	(5)		(10)	(4)	(37)	(66)	(92)		(30)		(3)	(21)	(665)
10月	4	514	5		4	7	34	42	150		28		6	32	826
	(5)	(432)	(4)		(3)	(12)	(33)	(71)	(145)	(1)	(38)		(5)	(34)	(783)
11月	4	543	3		18	7	38	39	148	2	34		6	19	861
	(4)	(453)	(5)		(4)	(4)	(23)	(56)	(137)	(1)	(31)		(2)	(17)	(737)
12月	3	667	4		2	8	44	49	84		50		5	35	951
	(5)	(493)	(7)		(5)	(6)	(28)	(66)	(90)	(3)	(42)		(5)	(23)	(773)
合計	49	6,123	50		90	91	452	579	1,012	25	478	7	42	302	9,300
	(48)	(5,442)	(53)		(97)	(99)	(337)	(998)	(984)	(25)	(413)		(37)	(273)	(8,806)

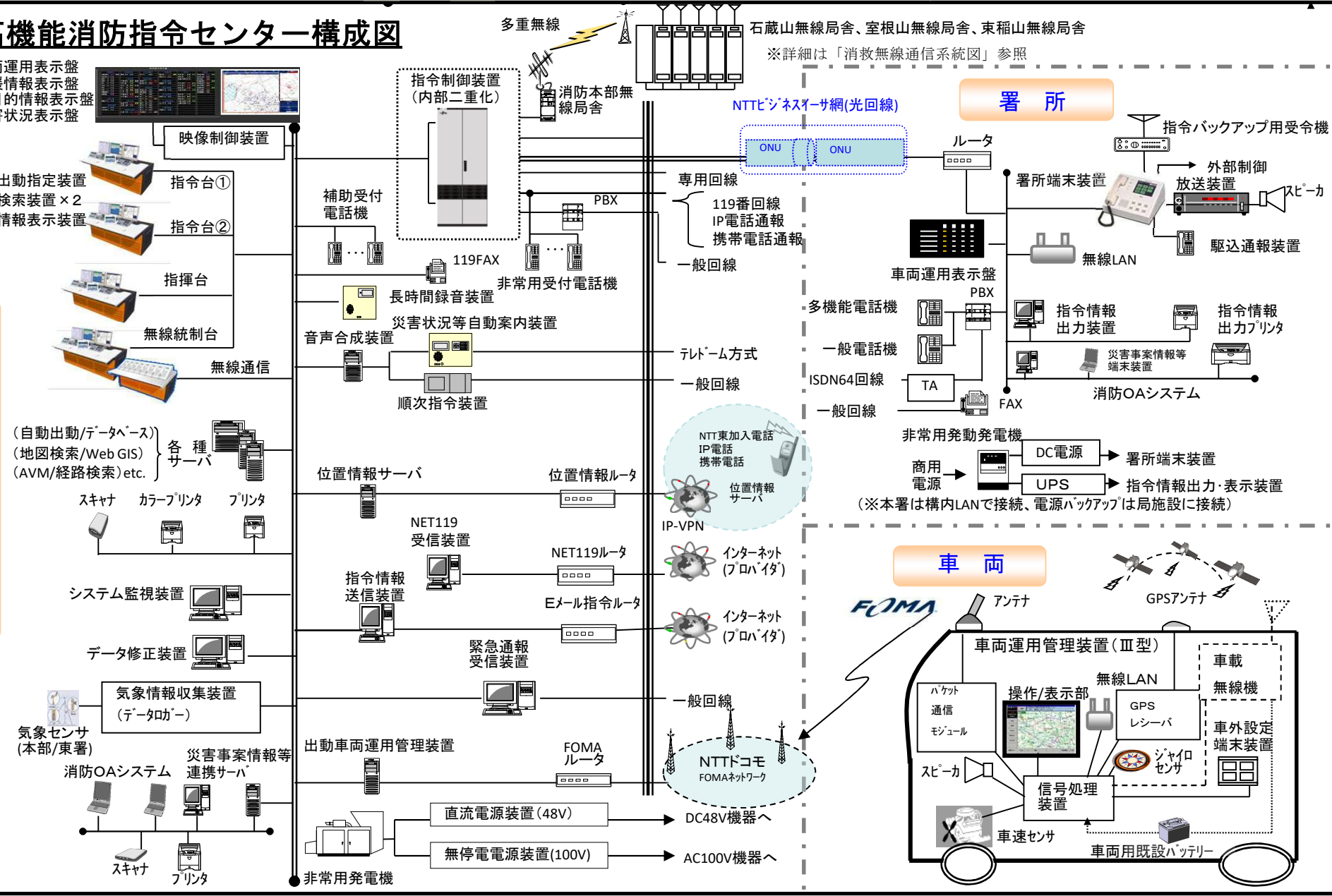
※1 この数値は受信処理した「受付件数」であるため、実際の「災害件数」とは異なる

# 高機能消防指令センター構成図

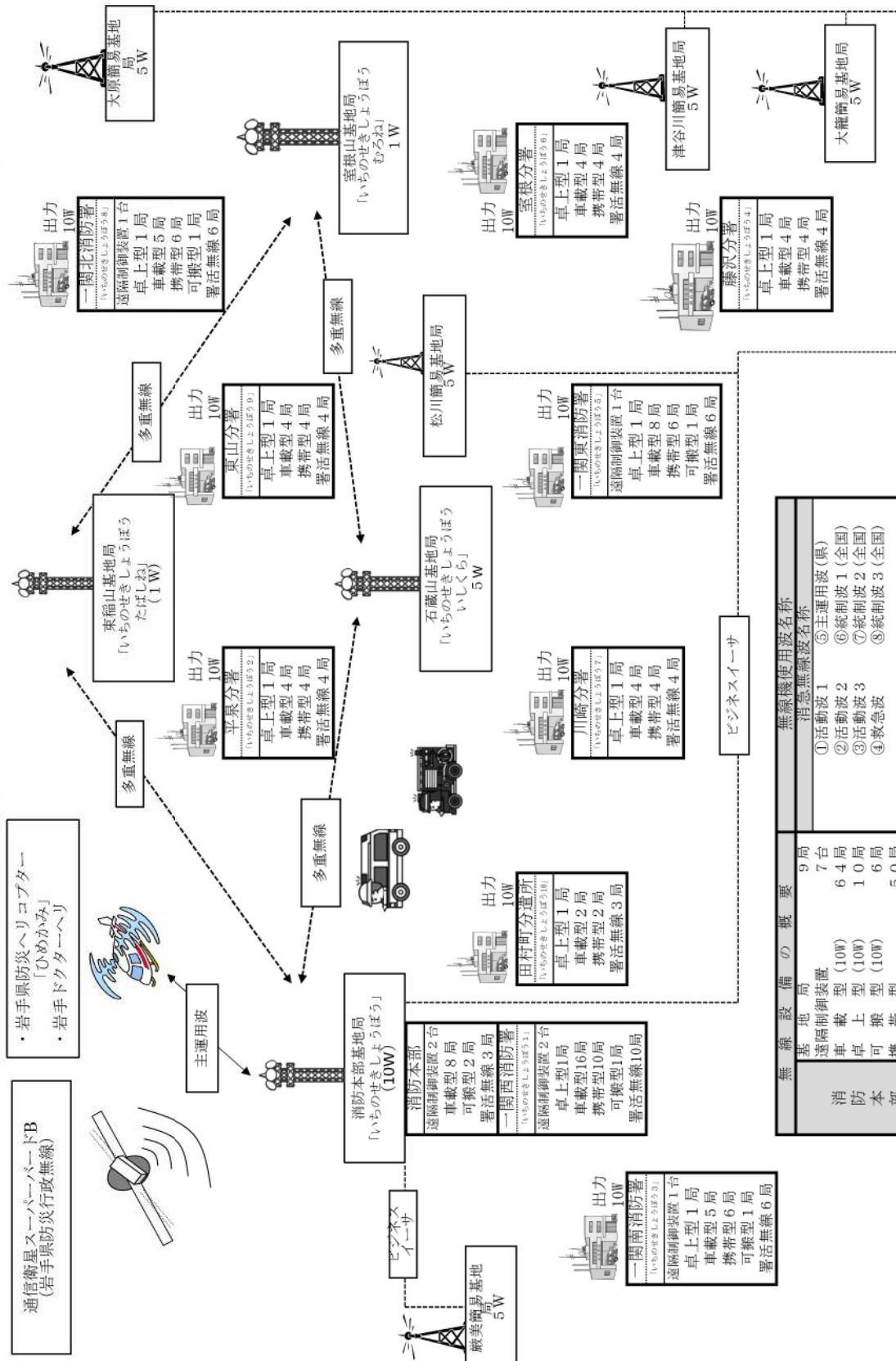
- ・車両運用表示盤
- ・支援情報表示盤
- ・多目的情報表示盤
- ・災害状況表示盤

- ・自動出動指定装置
- ・地図検索装置×2
- ・支援情報表示装置

高機能消防指令センター



# 消 救 無 線 通 信 系 統 図



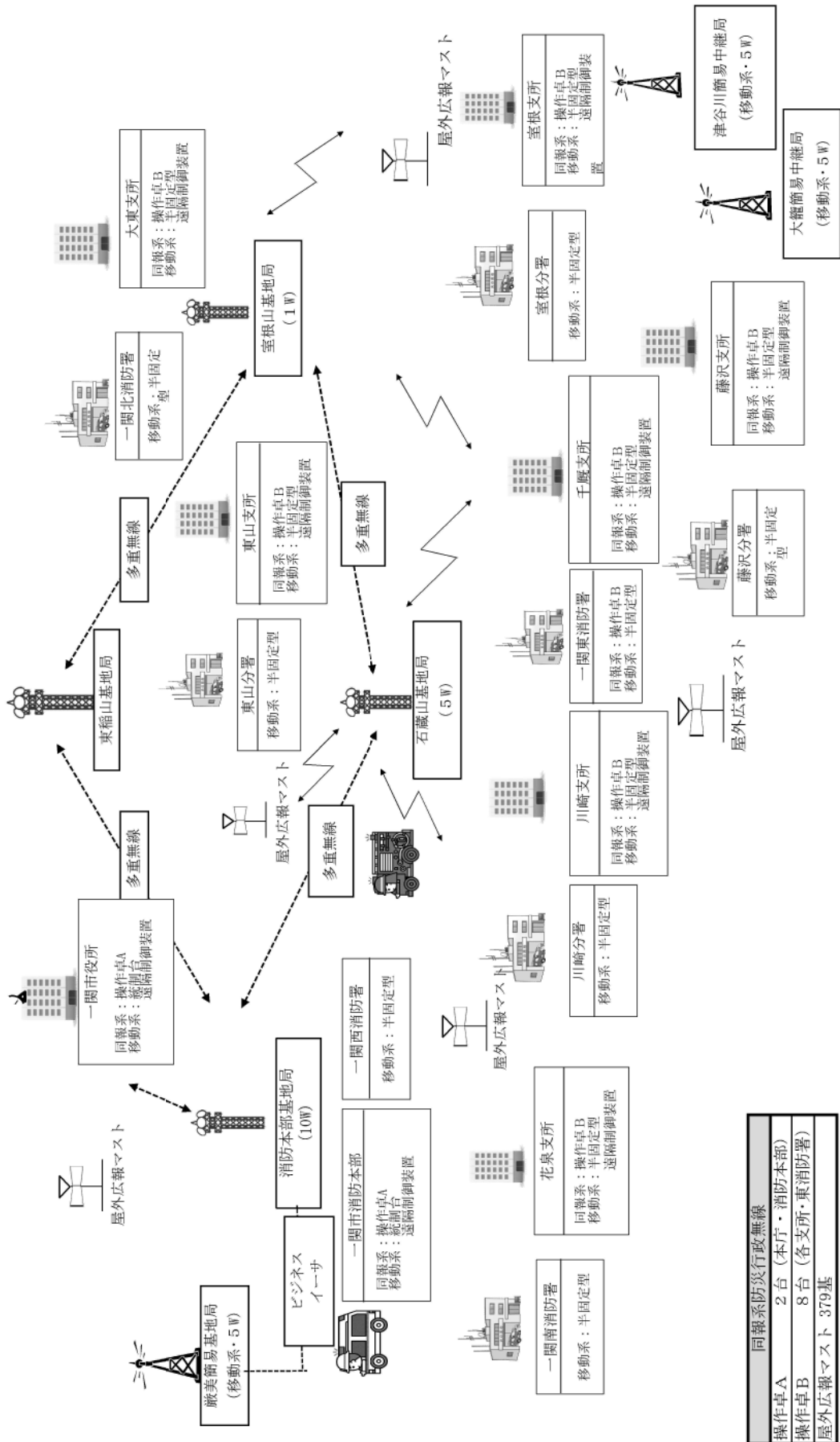
- ・岩手県防災ヘリコプター「ひめかみ」
- ・岩手県消防行政無線

通信衛星スーパーバーコードB  
(岩手県防災行政無線)

無線設備の概要		無線機使用波名称	
基地局	9局	消急無線波名称	⑤主運用波(県)
遠隔制御装置	7台	①活動波1	⑥統制波1(全国)
車載型(10W)	64局	②活動波2	⑦統制波2(全国)
卓上型(10W)	10局	③活動波3	⑧統制波3(全国)
可搬型(10W)	6局	④救急波	
携帯型	50局		
署活無線	54局		
受令機	20台		
署活無線(アブソルブ)	389局	署活無線	
受令機	178台	3チャンネル使用	
受令機	9台	(チャンネル1、チャンネル2、消防団波)	

※消防本部と各簡易基地局は、ビジネスイサで接続されている。  
※アブソルブ機(防災相互波搭載)を、一関西消防署と一関東消防署に各1局配備している。

# 同報系防災無線・移動系防災行政無線通信系統図



同報系防災無線	
操作卓A	2台(本庁・消防本部)
操作卓B	8台(各支所・東消防署)
屋外広報マスト	379基

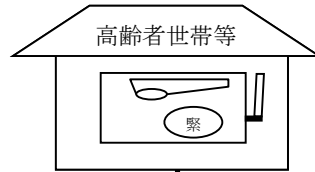
移動系防災行政無線									
施設名	一関市役所	花泉支所	千厩支所	東山支所	釜根支所	川崎支所	藤沢支所	建設農林センター	消防団
統制台	1台								1台
遠隔制御装置	4台	1台	1台	1台	1台	1台	1台		1台
半固定型	12台	1台	1台	1台	1台	1台	1台		8台
車載型	11台	3台	3台	3台	3台	3台	3台		12台
携帯型		5台	5台	5台	5台	5台	5台		7台
									13台
									176台
									39台

※消防本部と一関市役所は多重無線、支所はインターネット、蔵美簡易基地局はビジネスユーザーで接続されている。

# 災害弱者消防緊急通報システム回線系統図

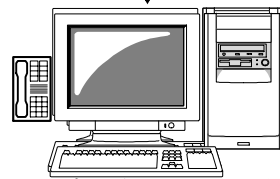
緊急通報電話設置状況  
令和5年4月1日現在

市町名	設置件数
一 関 市	579
一 関	252
花 泉	81
千 厩	48
大 東	60
東 山	28
室 根	29
川 崎	32
藤 沢	49
平 泉 町	79
計	658



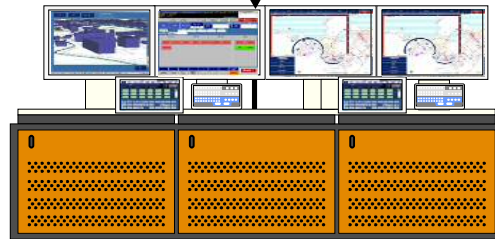
- 火災センサー
- 緊急ボタン
- ペンダント
- 手元緊急ボタン(一部)

緊急通報

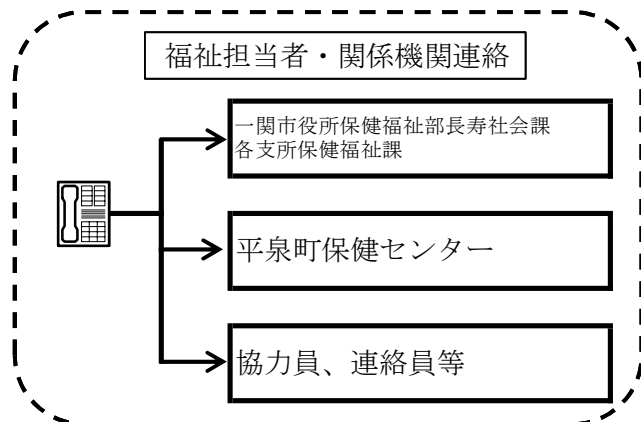


消防本部センター装置

データ送信



高機能消防指令センター



# 「NET 1 1 9」構成図

傷病者(通報者)



通報用Webサイトに接続



・通報種別選択 ・通報場所選択 通報確認  
 通報完了後、指令センターとチャット形式にて会話

Web方式による通報  
 位置情報取得機能あり

データセンター

通報者情報

通報情報

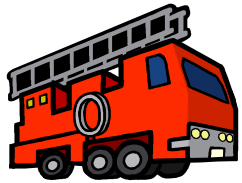
地図作成

消防本部へ配信

**出場**

- Web接続が出来る携帯電話であれば通報可能です
- 一関市・平泉町在住・在勤の方で、聴覚・言語機能に障害があり音声による119番通報が困難な方が対象です。
- 利用には事前登録が必要です。
- 基本的には一関市消防本部管内からの通報に限ります。(他消防本部への通報転送も可能)

消防署・分署



出場指令

一関市消防本部



システム管理用PC

http通信  
 (光回線)



# 消防用車両の現有状況

令和5年4月1日現在

(所属)車両名	無線名称	登録番号	車名	型式	初度登録年月日	機装会社	備考
(消防本部) 水槽付消防車 高規格救急車 支援車	タンク20 救急20 支援1	平泉800は 20 平泉800さ 119 平泉800さ 316	日野レンジャー トヨタハイメディック トヨタコースター	KK-GX1JGDA改 CBF-TRH226S SDG-XZB51	H13.8.20 H22.3.4 H27.2.24	モリタ トヨタテクノクラフト 赤尾	水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り (非常用) III型 23人乗り (一関信用金庫寄贈)
(一関西消防署) 普通消防車 水槽付消防車 化学消防車 10t水槽車 はしご付消防車 救助工作車 高規格救急車 指揮車 連絡車 連絡車 連絡車 輸送車	ポンプ1 タンク1 化学1 水槽1 梯子1 救助1 救急1 指揮1 連絡1 連絡10 連絡11 輸送1	平泉800さ 31 平泉800は 11 平泉800は 12 平泉800は 13 平泉800は 9 平泉800は 121 平泉800さ1246 平泉800さ1058 平泉800さ 35 平泉800さ 36 平泉580え 399 平泉800さ1678	トヨタダイナ イズフオワード 日野レンジャー 日野プロフィア 日産ディーゼル 日野レンジャー トヨタハイメディック トヨタハイエース 日産キャラバン トヨタサクシード ホンダホビオ イズエルフ	BDG-XZU378 PDG-FSS90S2 SDG-GX7JGAA改 LDG-FR1APBA改 FJ552LN 2KG-GX2ABA改 CBF-TRH226S CBF-TRH226S KR-VWME25 CBA-NCP59G ABA-HM4 2PG-NPS88AR	H22.11.11 H20.1.18 H26.2.17 H23.3.11 H12.12.15 H30.3.19 R元.12.6 H30.12.11 H18.11.9 H22.3.17 H30.4.20 R4.3.11	モリタ 日本機械工業 日本機械工業 日本機械工業 日本機械工業 モリタ トヨタカスタマイジング &ディベロップメント (株)野口自動車	「CAFS」 CD-I型 4WD 5人乗り 水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 化学-II型 水1,500ℓ 薬液500ℓ 4WD 6人乗り 水槽-II型 水10,000ℓ B-2級小型ポンプ 3人乗り 40m級 4WS 7人乗り 救助-III型 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り 緊急車仕様 4WD 5人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り 緊急車仕様 4WD 5人乗り 4WD 4人乗り (オノデラサイン寄贈) 緊急車仕様 4WD 3人乗り クレーン、パワーゲート付
(田村町分遣所) 水槽付消防車 高規格救急車	タンク10 救急10	平泉800は 16 平泉800さ1833	日野レンジャー トヨタハイメディック	BDG-GX7JGWA改 3BF-TRH226S	H22.1.12 R5.2.9	日本機械工業 トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り
(平泉分署) 普通消防車 水槽付消防車 高規格救急車 連絡車	ポンプ2 タンク2 救急2 連絡2	平泉800さ 81 平泉800は 155 平泉800さ 80 平泉800さ1848	日産サファリ 日野レンジャー トヨタハイメディック 日産セラナ	M-FG161 2KG-GX2ABA CBF-TRH226S 5AA-GFNC27	S62.11.11 R2.3.5 H24.3.22 R5.3.3	モリタ モリタ トヨタテクノクラフト	BD-I型 7人乗り 水-II型 水2,000ℓ 6人乗り 4WD 7人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り
(一関南消防署) 普通消防車 水槽付消防車 高規格救急車 連絡車 輸送車	ポンプ3 タンク3 救急3 連絡3 輸送3	平泉800さ 85 平泉800は 17 平泉800さ1041 平泉800さ 498 平泉800さ1006	トヨタダイナ イズフオワード トヨタハイメディック 日産セラナ イズエルフ	BDG-XZU378 PDG-FSS90S2 CBF-TRH226S DBA-NC26 TRG-NJS85A	H22.11.11 H20.12.12 H30.12.4 H28.2.5 H30.9.27	モリタ 日本機械工業 トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	「CAFS」 CD-I型 4WD 5人乗り 水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り 緊急車仕様 4WD 3人乗り

(所属)車両名	無線名称	登録番号	車名	型式	初度登録年月日	艀装会社	備考
(藤沢分署) 水槽付消防車 高規格救急車 連絡車	タンク4 救急4 連絡4	平泉800は 18 平泉800さ1446 平泉800さ 693	日野レンジャー トヨタハイメディック 日産セレナ	SDG-GX7JGAA改 3BF-TRH226S DBA-NC26	H25.11.27 R3.1.14 H29.1.19	GMいちほら工業 トヨタカスタマイジング &ディベロップメント	水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り
(一関東消防署) 普通消防車 水槽付消防車 救助工作車 高規格救急車 指揮車 連絡車 輸送車	ポンプ5 タンク5 救助5 救急5 指揮5 連絡5 輸送5	平泉800さ 143 平泉800は 150 平泉800は 27 平泉800さ 315 平泉800さ1057 平泉800さ 145 平泉800さ1868	トヨタダイナ 日野レンジャー 日野レンジャー トヨタハイメディック トヨタハイエース ホンダステップワゴン トヨタダイナ	BDG-XZU378 2KG-GX2ABA SDG-GX7JGAA改 CBF-TRH226S CBF-TRH226S OBA-RG2 2KG-XZU775	H22.1.15 R2.1.7 H27.2.16 H27.2.24 H30.12.11 H19.2.9 R5.3.22	モリタ 長野ポンプ モリタ トヨタテクノクラフト 株野口自動車 (有)藤沢ボデー	「CAFS」 CD-I型 4WD 5人乗り 水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 救助-II型 6人乗り 4WD 7人乗り (一関信用金庫寄贈) 緊急車仕様 4WD 5人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り 緊急車仕様 4WD 3人乗り クレーン、パワーゲート付
(室根分署) 水槽付消防車 高規格救急車 連絡車	タンク6 救急6 連絡6	平泉800は 48 平泉800さ 507 平泉800さ 694	日野レンジャー トヨタハイメディック 日産セレナ	SDG-GX7JGAA改 CBF-TRH226S DBA-NC26	H27.11.26 H28.2.19 H29.1.20	日本機械工業 トヨタテクノクラフト	水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り
(川崎分署) 水槽付消防車 高規格救急車 連絡車	タンク7 救急7 連絡7	平泉800は 47 平泉800さ 186 平泉800さ1635	日野レンジャー トヨタハイメディック トヨタノア	SDG-GX7JGAA改 CBF-TRH226S 3BA-ZRR85G	H27.11.26 H25.11.7 R3.11.18	日本機械工業 トヨタテクノクラフト	水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り
(一関北消防署) 普通消防車 水槽付消防車 高規格救急車 連絡車 輸送車	ポンプ8 タンク8 救急8 連絡8 輸送8	平泉800さ 205 平泉800は 177 平泉800さ 674 平泉800さ 206 平泉800さ1007	トヨタダイナ 日野レンジャー トヨタハイメディック 日産セレナ イスズエルフ	BDG-XZU378 2KG-GX2ABA CBF-TRH226S DBA-NC26 TRG-NJS85A	H22.1.15 R3.2.24 H28.11.22 H26.2.7 H30.9.27	モリタ 日本機械工業 トヨタテクノクラフト	「CAFS」 CD-I型 4WD 5人乗り 水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り 緊急車仕様 4WD 3人乗り
(東山分署) 水槽付消防車 高規格救急車 連絡車	タンク9 救急9 連絡9	平泉800は 209 平泉810さ 119 平泉800さ1634	日野レンジャー トヨタハイメディック トヨタノア	2KG-GX2ABA CBF-TRH226S 3BA-ZRR85G	R4.2.10 H25.11.7 R3.11.18	日本機械工業 トヨタテクノクラフト	水-II型 水2,000ℓ 4WD 6人乗り 4WD 7人乗り 緊急車仕様 4WD 8人乗り

# 管内消防水利の現況

令和5年4月1日現在

区分		市町別	一関市								平泉町	合計
		一関	花泉	大東	千厩	東山	室根	川崎	藤沢	小計		
消 防	基準該当	490	42		80	39				651	108	759
	※基準外	759	28	189	129	48	72	51	245	1,521	113	1,634
	計	1,249	70	189	209	87	72	51	245	2,172	221	2,393
水 槽	100m <sup>3</sup> 以上	6						1		7		7
	40~100m <sup>3</sup> 未満	290	282	170	111	75	179	146	158	1,411	127	1,538
	計	296	282	170	111	75	179	147	158	1,418	127	1,545
小計		1,545	352	359	320	162	251	198	403	3,590	348	3,938
利 自 然 水 利 等	プール	15		1	2	1	2	2	1	24		24
	その他	2		1				1		4		4
	小計	17		2	2	1	2	3	1	28		28
合計		1,562	352	361	322	163	253	201	404	3,618	348	3,966

※消防水利の基準を満たさない消火栓の数

# 消防用車両等の配置状況

令和5年4月1日現在

所属別	車種	梯子付消防車(40m級)	救 助 工 作 車	普 通 消 防 車	C A F S	水 槽 付 消 防 車	1 0 t 水 槽 車	化 学 車	救 急 車	指 揮 車	広 報 車	連 絡 車	輸 送 車	支 援 車	計
一 関 西 消 防 署		1	1		1	1	1	1	1	1			3	1	12
田 村 町 分 遣 所						1			1						2
平 泉 分 署				1		1			1			1			4
一 関 南 消 防 署					1	1			1			1	1		5
藤 沢 分 署						1			1			1			3
一 関 東 消 防 署			1		1	1			1	1		1	1		7
室 根 分 署						1			1			1			3
川 崎 分 署						1			1			1			3
一 関 北 消 防 署					1	1			1			1	1		5
東 山 分 署						1			1			1			3
計		1	2	1	4	11	1	1	11	2		11	4	1	50

## 消 防 資 器 材 等 の 保 有 状 況 (1)

令和5年4月1日現在

所属別	軽可搬式動力ポンプ	東消式簡易発泡器	ラインプロポーションナー	泡消火資器材	泡消火薬剤(ℓ)	フオグガン	投光器一式(発電機含む)	エアソー	チェーンソー	エンジンカッター	空気呼吸器	空気ボンベ(予備)	二連梯子	三連梯子	ポートパワー	チルホール	可燃性ガス測定器
一 関 西 消 防 署 (田村町分遣所含む)		1	2	5	2,340	1	9	1	3	4	26	76	1	6	1	2	2
平 泉 分 署			1	2	200		1	1	1	1	3	14	2		1	2	1
一 関 南 消 防 署	1	1	1	1	453		2	1	2	1	8	19		2		1	1
藤 沢 分 署			1	2	404		1	1		1	3	11	1			1	1
一 関 東 消 防 署			1	2	469		3	1	3	3	13	41		3		2	2
室 根 分 署			1	2	260		1	1	1	1	3	13	1			1	1
川 崎 分 署	1	1	1	3	180		1	1	1		3	12	1		1	1	1
一 関 北 消 防 署			0	2	348	1	2	1	1	2	8	22		2	1	1	1
東 山 分 署	1	1	1	3	340	0	2	1	1	1	7	14	1	1	1	2	1
計	3	4	9	22	4,994	2	22	9	13	14	74	222	7	14	5	13	11

## 消 防 資 器 材 等 の 保 有 状 況 (2)

令和5年4月1日現在

所属別	高発泡器	油圧式切断器	耐熱服	組立式救助用アルミボート	救助用ゴムボート	船外機	救命胴衣	救命浮環	スノーボート	オイルフェンス	エアートント	空気呼吸器	空気ボンベ(予備)	NBC災害資機材	空気充填機
一 関 西 消 防 署 (田村町分遣所含む)	1	2	2	1	2	2	28	19		12	1			1	1
平 泉 分 署			2	1		1	11	3							
一 関 南 消 防 署		1		1		1	17	2							
藤 沢 分 署				1		1	6	4							
一 関 東 消 防 署		1	2		2	1	29	2		4	1			1	1
室 根 分 署							5	1	1						
川 崎 分 署				1	1	2	14	3							
一 関 北 消 防 署			2				36	1							
東 山 分 署			2	1		1	15	3							
消 防 本 部											1	11	10		
計	1	4	10	6	5	9	161	38	1	16	3	11	10	2	2

救助工作車(一関西消防署)の救助用資機材

令和5年4月1日現在

品名		数量	品名		数量
別表	チタン製かぎはしご	1	別表	マット型空気ジャッキ	一式
	チタン製三連はしご	1		大型油圧スプレッダー	1
	金属製ワイヤーはしご	1		救助用支柱器具※	一式
	空気式救助マット	1		チェーンブロック※	1
	救命索発射装置	1		空気鋸	1
	サーバイバースリング又は救助用縛帯	4		大型油圧切断機	1
	平担架	1		空気切断機	1
	ロープ	一式		削岩機	1
	カラビナ	一式		ハンマードリル	1
	滑車	一式		酸素呼吸器(予備ボンベを含む)	5
	油圧ジャッキ	1		簡易呼吸器	2
	可搬ウインチ	1		防塵マスク	5
	ワイヤーロープ	12		送排風機	1
	マンホール救助器具	一式		耐電衣	5
	救助用簡易起重機※	1		耐電ズボン	5
	油圧切断機	一式		耐電長靴	5
	エンジンカッター	1		緩降機	1
	小型ガソリン溶断機	1		ロープ登降機	2
	チェーンソー	1		救助用登降機※	1
	鉄線カッター	1		発電機	1
	万能斧	2		画像伝送探査機Ⅰ型	1
	ハンマー	1		画像伝送探査機Ⅱ型	1
	携帯用コンクリート破壊器具	一式		地中音響探査機	1
	可燃性ガス測定器	1		熱画像直視装置	1
	放射線測定器※	1		夜間用暗視装置	1
生物剤検知器※	1	地震警報器	1		
化学剤検知器※	1	電磁波探査装置	1		
有毒ガス測定器※	1	水中探査装置※	1		
空気呼吸器	4	その他	重量物安定器具	一式	
空気呼吸器予備ボンベ	6		張力計	1	
革手袋	5		距離測定器	1	
耐電手袋	5		鉄筋カッター	1	
安全帯	15		鉄筋探査機	1	
防毒マスク	5		救助用胴長靴	5	
化学防護衣(タイベック、タイケムC、F)※	66		検索棒	10	
放射線防護服(個人用線量計を含む)※	4		携帯警報器	5	
陽圧式化学防護衣※	5		排水ポンプ	1	
簡易画像探査機※	1		フロートキャッチャー	1	
救命胴衣※	5		スケッドストレッチャー	1	
救命浮環※	10		スプリット担架	1	
救命ボート※	1		ハーネスボート	1	
船外機※	1		土砂移動検知器具	一式	
バスケット担架※	1		ロープ救助器具	一式	
登山用具※	一式		流水救助器具	一式	
投光器	一式				
携帯投光器	5		※にあつては地域特性		
携帯拡声器	2				
応急処置セット	1				
車両移動器具※	一式				
携帯救助工具	1				

救助工作車(一関東消防署)の救助用資機材

令和5年4月1日現在

品名		数量	品名		数量
別表	チタン製かぎはしご	1	別表	マット型空気ジャッキ	一式
	チタン製三連はしご	1		大型油圧スプレッダー	1
	金属製ワイヤーはしご	1		救助用支柱器具※	一式
	空気式救助マット	1		チェーンブロック※	1
	救命索発射装置	1		空気鋸	1
	サーバイバースリング又は救助用縛帯	3		大型油圧切断機	1
	平担架	1		空気切断機	1
	ロープ	一式		削岩機	1
	カラビナ	一式		ハンマードリル	1
	滑車	一式		酸素呼吸器(予備ポンベを含む)	3
	油圧ジャッキ	一式		簡易呼吸器	2
	可搬ウインチ	一式		防塵マスク	5
	ワイヤーロープ	6		送排風機	1
	マンホール救助器具	一式		耐電靴	3
	救助用簡易起重機※	一式		耐電ズボン	3
	油圧切断機	一式		耐電長靴	3
	エンジンカッター	1		緩降機	1
	小型ガソリン溶断機	1		ロープ登降機	2
	チェーンソー	1		救助用降下機※	6
	鉄線カッター	1		発電機	1
万能斧	2	別表第三	熱画像直視装置	1	
ハンマー	1		水中探査装置	1	
携帯用コンクリート破壊器具	一式	その他	重量物安定器具	一式	
可燃性ガス測定器	1		張力計	一式	
放射線測定器※	1		距離測定器	1	
有毒ガス測定器※	1		携帯警報器	5	
空気呼吸器	4		排水ポンプ	1	
空気呼吸器用予備ポンベ	5		救助用胴長靴	3	
革手袋	5		手動式救助器具	一式	
耐電手袋	5		フロートキャッチャー	1	
安全帯	10		スケッドストレッチャ	1	
防毒マスク	5		スプリット担架	1	
化学防護服(タイベック、タイケムC、F)※	10		ハーネスボード	1	
放射線防護服(個人用線量計を含む)※	2		電気切断機	1	
簡易画像探索機※	1		呼吸器用コンプレッサー	1	
救命胴衣※	5		ロープ救助器具	一式	
救命浮環※	2		流水救助器具一式	5	
救命ボート※	1	※にあつては地域特性			
船舶外機※	1				
バスケット担架※	1				
投光器	一式				
携帯投光器	3				
携帯拡声器	2				
応急処置セット	1				
車両移動器具※	一式				
携帯救助工	1				

## 岩手県からの委託資機材保有状況

令和5年4月1日現在

所属別 資機材	一 関 西 消 防 署	平 泉 分 署	一 関 南 消 防 署	藤 沢 分 署	一 関 東 消 防 署	室 根 分 署	川 崎 分 署	一 関 北 消 防 署	東 山 分 署	計
可搬式消防ポンプ				1		1		1		3
山林防災スプレーヤー							1			1
セ ッ ト 動 噴	1									1
トップガンノズル	1									1
ライトホース	1									1
ジェットシューター	49	35	37	5	56	21	22	20	11	256
ファイヤーレンジャー				18	25			28		71
ファイヤーハンター				8				5	9	22
ウォータージャケット	2									2
折りたたみ水槽	2	1	2	1	3	1	2	3	1	16
布製バケツ				10	30	10	10	30	10	100
チェーンソー			2	1			1	1	1	6
スコップ				10	38	5	5	30	10	98
唐鍬				9	38	5	4	27	10	93
刈払機					3	1	2	1	1	8
ウォーターチャージャ				1	2	1	1			5

# 火災発生状況総括表

令和4年1月1日～令和4年12月31日、( )内は令和3年の数値

区分	出火件数					焼損棟数					焼損面積			り災世帯数				死傷者数			損害額(単位:千円)								
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物(m <sup>2</sup> )		林野(a)	計	全損	半損	小損	り災者数	計	死者	負傷者	合計	建物	林野	車両	その他	爆発		
											床面積	表面積																	
一 関 市	一関地域	13 (22)	3 (11)	3 (4)	3 (1)	4 (6)	4 (15)	1 (6)	1 (2)		2 (5)	72 (761)		68 (40)	2 (4)			2 (3)	9 (7)	1 (1)		1 (1)	11,262 (35,080)	8,849 (24,196)	763 (435)	1,059 (1,207)	591 (9,242)		
	花泉地域	12 (5)	9 (2)			3 (2)	18 (4)	11 (1)		3 (2)	4 (1)	1,345 (107)	11 (13)		4 (1)	4 (1)			13 (3)	4 (1)	2 (1)	2 (1)	33,876 (3,584)	33,484 (3,481)		299 (103)	93 (103)		
	大東地域	6 (3)	2 (2)		1 (1)	3 (4)	5 (4)	2 (1)		2 (2)	1 (1)	653 (1,845)	17 (13)		2 (2)	2 (1)			4 (2)				23,187 (227,874)	22,006 (226,520)		1,026 (59)	155 (1,295)		
	千厩地域	6 (7)	3 (6)	2 (1)	1 (1)		8 (14)	6 (7)	2 (2)			1,090 (719)		27 (5)	2 (6)	1 (2)	1 (1)		8 (20)	2 (2)		2 (1)	2 (1)	35,416 (19,602)	34,289 (19,459)	33 (49)	1,048 (94)	46 (94)	
	東山地域	3 (3)	2 (1)	1 (2)			3 (5)	2 (4)			1 (1)	189 (486)	1 (4)	2 (2)	2 (1)	1 (1)		1 (2)	4 (2)	1 (1)	1 (1)		5,419 (16,369)	5,381 (16,273)		38 (91)		5 (5)	
	室根地域	2 (2)	1 (2)		1 (1)		1 (7)			1 (1)		94 (1,919)											3,474 (36,479)	3,089 (35,735)		385 (56)		688 (688)	
	川崎地域	3 (2)	3 (1)				6 (1)	6 (1)				852 (32)		1 (1)	3 (1)	3 (1)			9 (2)	2 (1)		2 (1)	38,125 (2,603)	37,794 (2,488)	43 (115)	150 (115)	138 (138)		
	藤沢地域	4 (8)		2 (5)		2 (2)								2 (773)						1 (1)		1 (2)	42 (22,452)		39 (21,925)		3 (394)	3 (133)	
一関市計	49 (52)	23 (30)	8 (9)	6 (2)	12 (11)	45 (61)	28 (31)	3 (7)	6 (11)	8 (12)	4,295 (6,642)	29 (189)	100 (47)	15 (14)	11 (4)	1 (3)	3 (7)	47 (35)	11 (9)	3 (1)	8 (8)	150,801 (364,043)	144,892 (350,077)	878 (805)	4,005 (1,601)	1,026 (11,560)			
平泉町	4 (2)	3 (1)			1 (1)	3 (3)	1 (1)	1 (1)		1 (1)	124 (124)			1 (1)			1 (1)	2 (2)	1 (1)		1 (1)	2,054 (5)	2,033 (2,033)			21 (21)		1 (1)	
合計	53 (54)	26 (30)	8 (10)	6 (2)	13 (12)	48 (61)	29 (31)	4 (7)	6 (11)	9 (12)	4,419 (6,642)	29 (189)	100 (52)	16 (14)	11 (4)	1 (3)	4 (7)	49 (35)	12 (9)	3 (1)	9 (8)	152,855 (364,048)	146,925 (350,077)	878 (809)	4,005 (1,601)	1,047 (11,561)			

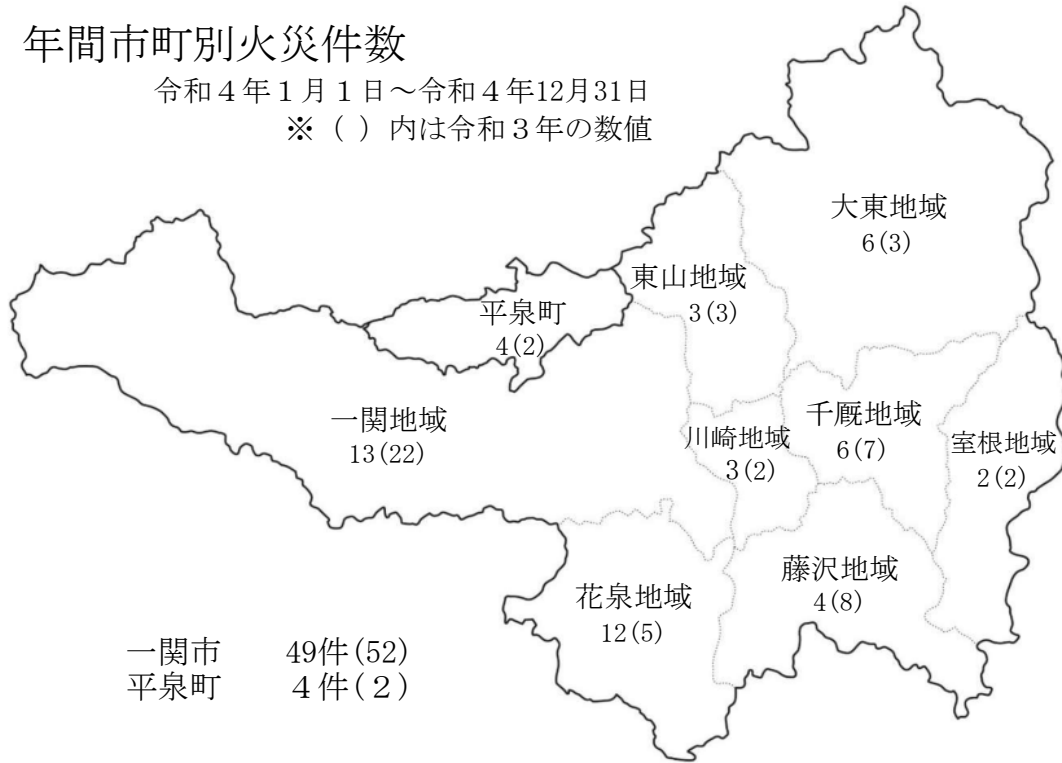
## 火災の定義

火災とは、人の意図に反して発生し若しくは拡大し、又は放火により発生して消火の必要がある燃焼現象であって、これを消火するために消火施設又はこれと同程度の効果のあるものの利用を必要とするもの、又は人の意図に反して発生し若しくは拡大した爆発現象をいう。



## 年間市町別火災件数

令和4年1月1日～令和4年12月31日  
※ ( ) 内は令和3年の数値

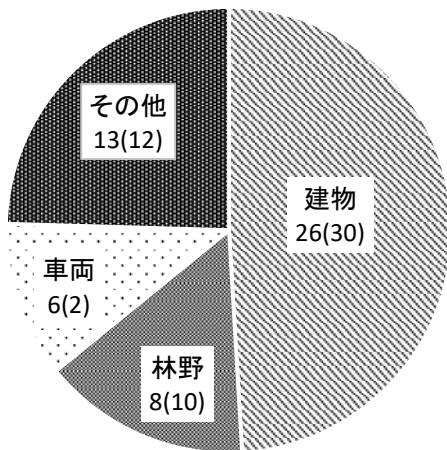


## 過去5年間の火災件数及び損害額

年別	件数	損害額 (千円)	平均損害額 (円)
平成30年	40	51,898	1,297,450
令和元年	50	186,427	3,728,540
令和2年	54	234,957	4,351,056
令和3年	54	364,048	6,741,630
令和4年	53	152,855	2,884,057

## 種別ごと火災件数

建物	林野	車両	その他	計
26	8	6	13	53

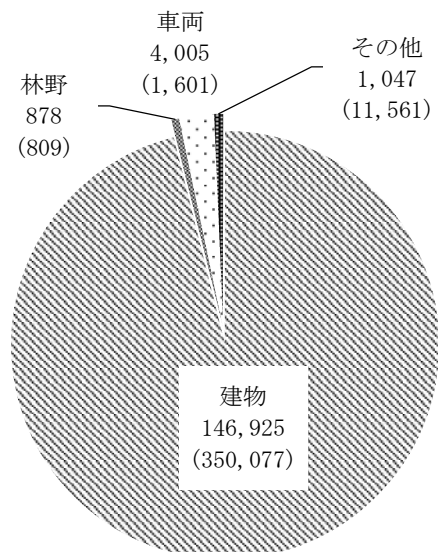


※ ( ) 内は令和3年の数値

## 種別ごと火災損害額

(単位：千円)

建物	林野	車両	その他	計
146,925	878	4,005	1,047	152,855



※ ( ) 内は令和3年の数値

# 市町別出火原因

令和4年中

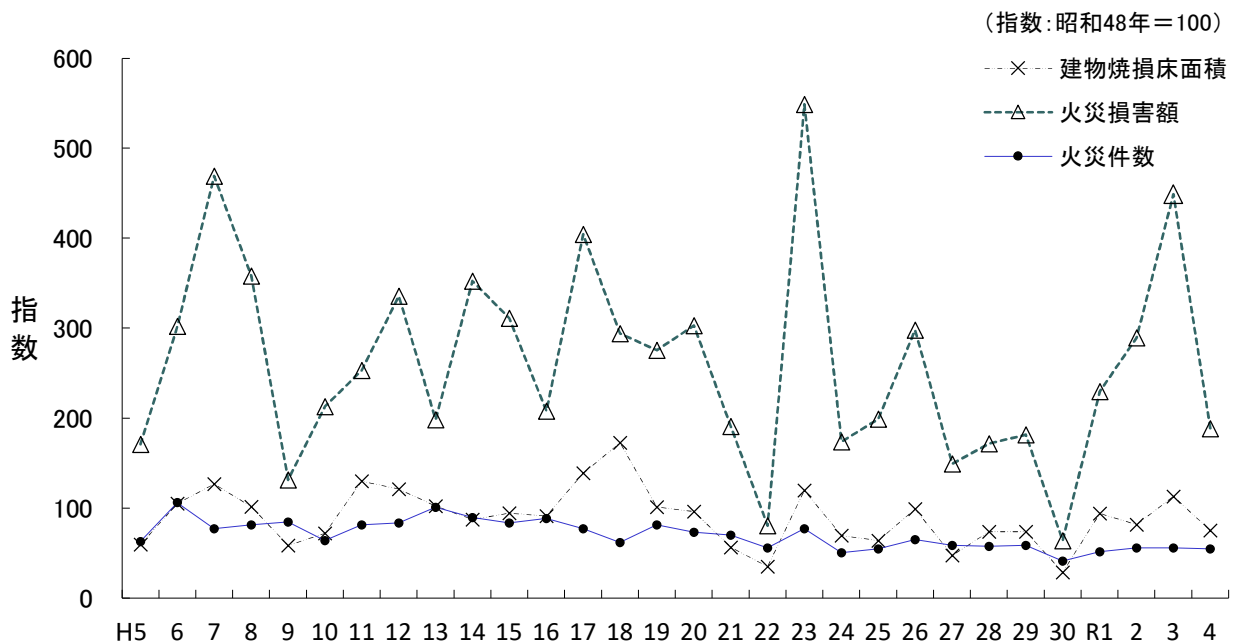
出火原因	一 関 市								平 泉 町	計
	一 関	花 泉	大 東	千 厩	東 山	室 根	川 崎	藤 沢		
たばこ										
こんろ							1			1
かまど										
風呂かまど	1	1								2
炉										
焼却炉										
ストーブ		1								1
こたつ										
ボイラー										
煙突・煙道										
排気管	1	1		1		1				4
電気機器										
電気装置		1							1	2
電灯・電話等の配線		1								1
内燃機関										
配線器具	2									2
火遊び										
マッチ・ライター										
たき火	4	2	2	1				2	2	13
溶接機・切断機										
灯火					1					1
衝突の火花										
取灰										
火入れ(枯草焼き等)										
放火	1	1			1					3
放火の疑い										
その他	1	2	1	3	1	1		2	1	12
不明・調査中	3	2	3	1			2			11
計	13	12	6	6	3	2	3	4	4	53

過去5年間の市町別焼損面積(建物)

(単位：㎡)

市町別	年別	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
		床面積	表面積	床面積	表面積	床面積	表面積	床面積	表面積	床面積	表面積
一 関 市	一 関	498	14	1,227	125	1,824	9	761	43	72	
	花 泉	156	9	1,895	50	815	94	107	13	1,345	11
	大 東	31	4	942	45	244	5	1,845		653	17
	千 厩	229		22				719	5	1,090	
	東 山	3		704		382		486	4	189	1
	室 根			87				1,919	12	94	
	川 崎							32	7	852	
	藤 沢	776	142	459	1	808	1	773	105		
	小 計	1,693	169	5,336	221	4,073	109	6,642	189	4,295	29
平泉町			194	4	735	4			124		
合 計	1,693	169	5,530	225	4,808	113	6,642	189	4,419	29	

管内の火災の推移



# 出火時刻別火災件数

令和4年中

市町別 時刻	一 関 市								平 泉 町	計
	一 関	花 泉	大 東	千 厩	東 山	室 根	川 崎	藤 沢		
0:00 ~										
1:00 ~										
2:00 ~										
3:00 ~		1								1
4:00 ~				1						1
5:00 ~						1				1
6:00 ~							2			2
7:00 ~	1									1
8:00 ~					1					1
9:00 ~	1	1	1							3
10:00 ~	1	1			1			1		4
11:00 ~	3	3								6
12:00 ~	1		1			1				3
13:00 ~				2				1		3
14:00 ~		1					1	2	1	5
15:00 ~	2		3	1	1				1	8
16:00 ~		3		1					1	5
17:00 ~		1								1
18:00 ~	3			1						4
19:00 ~		1							1	2
20:00 ~										
21:00 ~										
22:00 ~			1							1
23:00 ~										
不 明	1									1
計	13	12	6	6	3	2	3	4	4	53

## 四季別火災発生状況

年 別 季 別	平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年	
	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)	件数	割合(%)
春季(3月～5月)	16	40.0	23	46.0	31	57.4	20	37.0	23	43.4
夏季(6月～8月)	11	27.5	6	12.0	10	18.5	10	18.5	8	15.1
秋季(9月～11月)	6	15.0	12	24.0	7	13.0	13	24.1	10	18.9
冬季(12月～2月)	7	17.5	9	18.0	6	11.1	11	20.4	12	22.6
計	40		50		54		54		53	

※ 割合は端数処理により、計が「100」にならない場合がある。

## 建物火災一件当たり平均焼損床面積

令和4年中

市 町 別	一 関 市								平泉町	管 内 平 均
	一 関	花 泉	大 東	千 厩	東 山	室 根	川 崎	藤 沢		
建物火災1件 当たりの焼損 床面積 (㎡)	24	149	326	363	94	94	284	0	41	169

※ 1平方メートル未満は切り捨て

## 市町別世帯当たり・一人当たり火災損害額

令和4年中

区 分		世 帯 数	人 口	損 害 額	世帯当たりの	1人当たりの
市 町 別		(世帯)	(人)	(千円)	損害額 (円)	損害額 (円)
一 関 市	一 関	24,433	55,382	11,262	460	203
	花 泉	4,714	12,410	33,876	7,186	2,729
	大 東	4,928	12,404	23,187	4,705	1,869
	千 厩	4,099	10,156	35,416	8,640	3,487
	東 山	2,291	6,117	5,419	2,365	885
	室 根	1,781	4,575	3,474	1,950	759
	川 崎	1,284	3,372	38,125	29,692	11,306
	藤 沢	2,796	7,360	42	15	5
平 泉 町		2,620	7,232	2,054	783	284
計		48,946	119,008	152,855	3,122	1,284

(各市町の世帯数、人口は令和4年1月1日現在)

※ 世帯当たりの損害額は約3,122円

※ 1人当たりの損害額は約1,284円

(世帯当たりの損害額及び1人当たりの損害額は1円未満切り捨て)

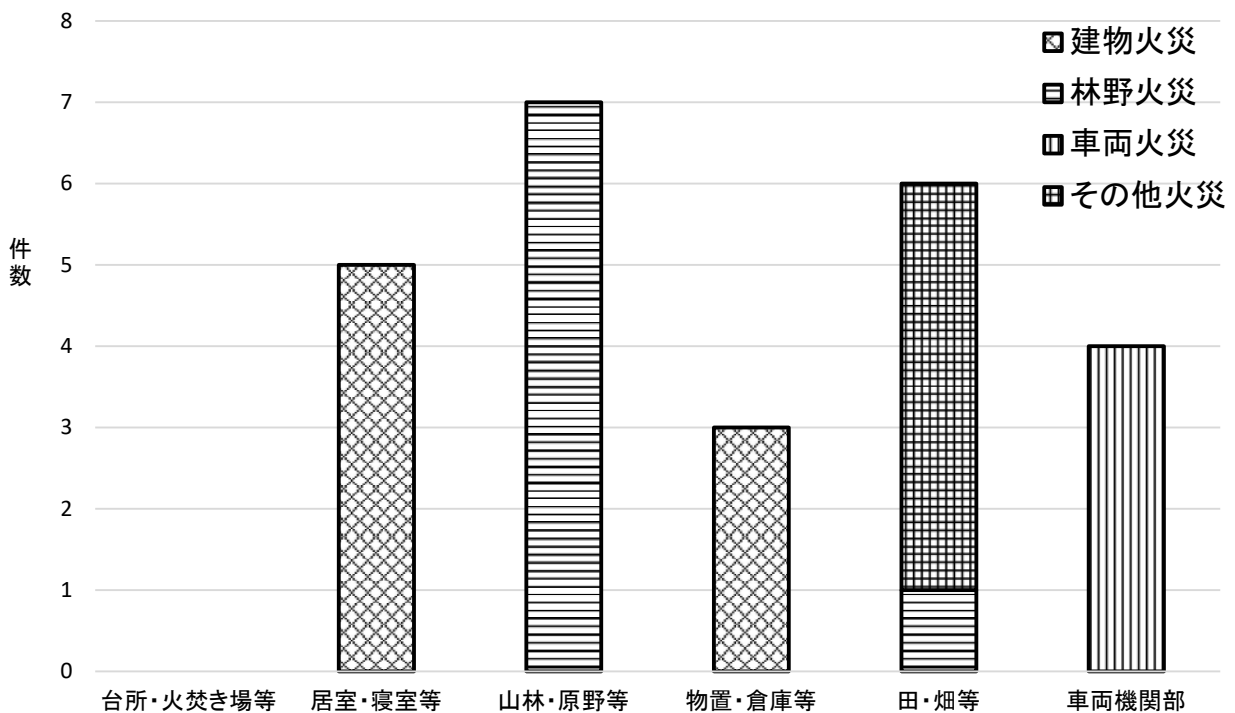
# 覚知別火災件数

令和4年中

市町別 区分		一 関 市							平泉町	計	
		一 関	花 泉	大 東	千 厩	東 山	室 根	川 崎			藤 沢
火災専用電	加入電話から	3	3	2	3			1	4		16
	携帯電話から	8	5	2	3	2	2	2		1	25
加入電話	加入電話から					1				1	2
	携帯電話から	1	1	2						1	5
警察電話											
駆け付け通報											
事後聞知		1	3								4
その他										1	1
計		13	12	6	6	3	2	3	4	4	53

## 出火箇所別火災件数（主なもの）

令和4年中



## 月別・種別火災件数

令和4年中

種別 月別	建 物	林 野	車 両	その他	計
1 月	2		1		3
2 月	5			1	6
3 月	4	2		3	9
4 月	3	2	1	6	12
5 月		2			2
6 月	2	1			3
7 月	2				2
8 月	2			1	3
9 月	1			1	2
10 月	1		2	1	4
11 月	2	1	1		4
12 月	2		1		3
計	26	8	6	13	53

## 曜日別火災件数

令和4年中

曜日別 市町別		日	月	火	水	木	金	土	不明	計
一 関 市	一 関	1	2		4	3	2	1		13
	花 泉	2	3	2	1	2	1	1		12
	大 東	2			1	1		2		6
	千 厩	2		1				3		6
	東 山			2			1			3
	室 根				1	1				2
	川 崎		1		1			1		3
	藤 沢	2				1	1			4
	小 計	9	6	5	8	8	5	8		49
平 泉 町					2	1	1			4
合 計		9	6	5	10	9	6	8		53

# 市町別・月別火災件数

令和4年中

市 町	月別 火災種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	種別計	総計
		一 関	建 物		1	2									
	林 野			1	1	1								3	
	車 両										1	1	1	3	
	そ の 他			1	2				1					4	
花 泉	建 物		2	1			1	2	1	1			1	9	12
	林 野														
	車 両														
	そ の 他			1	1					1				3	
大 東	建 物	1			1									2	6
	林 野														
	車 両										1			1	
	そ の 他		1		2									3	
千 厩	建 物	1			1						1			3	6
	林 野			1		1								2	
	車 両	1												1	
	そ の 他														
東 山	建 物								1			1		2	3
	林 野				1									1	
	車 両														
	そ の 他														
室 根	建 物						1							1	2
	林 野														
	車 両				1									1	
	そ の 他														
川 崎	建 物		1		1								1	3	3
	林 野														
	車 両														
	そ の 他														
藤 沢	建 物														4
	林 野						1					1		2	
	車 両														
	そ の 他			1	1									2	
小 計	建 物	2	4	3	3		2	2	2	1	1	1	2	23	49
	林 野			2	2	2	1					1		8	
	車 両	1			1						2	1	1	6	
	そ の 他		1	3	6				1	1				12	
平 泉 町	建 物		1	1								1		3	4
	林 野														
	車 両														
	そ の 他										1			1	
合 計	建 物	2	5	4	3		2	2	2	1	1	2	2	26	53
	林 野			2	2	2	1					1		8	
	車 両	1			1						2	1	1	6	
	そ の 他		1	3	6				1	1	1			13	
	月 計	3	6	9	12	2	3	2	3	2	4	4	3		



## 初期消火に使用した用具等

令和4年中

火災種別 初期消火用具	建 物	林 野	車 両	その他	計
乾 燥 砂					
粉 末 消 火 器	3	1	3	1	8
粉末以外の消火器					
水道・汲み置きの水等	9	1		5	15
寝具・衣類等をかけた					
も み 消 し た		1		3	4
木の枝等でたたいた					
ス コ ッ プ					
そ の 他	4	2		1	7
使 用 な し	10	3	3	3	19
計	26	8	6	13	53

## 過去5年間の出火原因（主なもの）

年 別 出 火 原 因	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
た ば こ	1	1	2	1	
こ ん ろ	2			1	1
風 呂 か ま ど	1	1		2	2
ス ト ー ブ	1	1		2	1
こ た つ					
煙 突 ・ 煙 道		1	1		
電気機器・配線関係	1		1	4	5
火 遊 び	1		1		
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー					
た き 火	7	9	19	4	13
取 灰	1	1	1	2	
火入れ(枯草焼き等)	2		3	1	
放 火 ( 疑 い 含 む )	1	5	3	4	3

## 過去5年間の市町別火災件数

(単位：件)

年 別 市 町 別		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		一 関	11	11	17	22
花 泉	6	13	8	5	12	
大 東	5	11	7	3	6	
千 厩	8	6	3	7	6	
東 山	1	5	5	3	3	
室 根	1	1	3	2	2	
川 崎		1	1	2	3	
藤 沢	6	1	2	8	4	
小 計	38	49	46	52	49	
平 泉 町	2	1	8	2	4	
合 計	40	50	54	54	53	

## 過去5年間の市町別火災損害額

(単位：千円)

年 別 市 町 別		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
		一 関	17,750	45,789	183,235	35,080
花 泉	2,020	30,451	12,568	3,584	33,876	
大 東	1,565	55,845	1,702	227,874	23,187	
千 厩	3,599	1,544	250	19,602	35,416	
東 山	42	12,952	7,386	16,369	5,419	
室 根	303	714	10	36,479	3,474	
川 崎				2,603	38,125	
藤 沢	24,211	6,646	17,263	22,452	42	
小 計	49,490	153,941	222,414	364,043	150,801	
平 泉 町	2,408	32,486	12,543	5	2,054	
合 計	51,898	186,427	234,957	364,048	152,855	

# 管内年別火災発生状況

区分 年別	出火件数					焼損棟数					焼損面積			り災世帯数				死傷者数			損害額 (単位:千円)						
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物		林野 (a)	計	全損	半損	小損	り災人員	計	死者	負傷者	合計	建物	林野	車両	その他	爆発
											床面積 (㎡)	表面積 (㎡)															
平成5年	61	36	10	3	12	57	23	8	26		3,505		122	22	9	4	9	80	9	1	8	138,716	136,841	871	959	45	
平成6年	103	53	25	6	19	94	47	5	42		6,192		856	46	13	3	30	148	16	3	13	245,311	228,302	11,427	4,041	1,541	
平成7年	75	48	12	5	10	85	47	5	22	11	7,461	160	97	37	21	3	13	118	13	3	10	380,596	376,282	1,130	1,229	1,859	96
平成8年	79	42	13	6	18	69	36	6	18	9	5,971	245	261	36	19	2	15	117	21	5	16	290,424	277,941	3,400	7,551	1,452	80
平成9年	82	38	24	6	14	67	30	4	23	10	3,447	349	212	30	10	3	17	109	12	5	7	106,797	98,637	4,374	686	3,100	0
平成10年	62	29	14	9	10	47	27	4	10	6	4,237	88	69	21	11	1	9	79	12	3	9	172,924	151,837	715	19,947	425	0
平成11年	79	49	11	5	14	98	50	6	27	15	7,657	565	170	34	16	1	17	118	19	1	18	205,556	202,562	793	2,023	178	0
平成12年	81	55	9	5	12	110	48	14	31	17	7,130	557	92	51	18	5	28	164	12	1	11	272,351	268,727	1,040	2,204	380	0
平成13年	98	43	18	17	20	75	38	7	19	11	6,024	243	175	28	14	2	12	106	13	5	8	160,857	152,523	936	6,539	859	0
平成14年	87	39	20	8	20	84	35	6	33	10	5,144	525	172	37	16	2	19	113	16	3	13	285,991	272,318	1,628	6,914	5,131	0
平成15年	81	46	17	5	13	79	40	7	21	11	5,552	251	145	41	22	3	16	117	4	1	3	252,487	248,984	364	1,525	1,614	0
平成16年	86	48	11	9	18	83	43	8	17	15	5,376	174	74	30	13	3	14	89	21	9	12	168,849	162,161	2,042	3,376	1,270	0
平成17年	75	48	9	6	12	90	50	9	21	10	8,180	312	108	41	23	5	13	123	14	6	8	338,005	328,119	290	2,196	7,400	0
平成18年	60	36	9	5	10	63	34	6	13	10	10,147	382	70	30	15	1	14	105	13	1	12	238,726	233,232	366	3,608	1,520	0
平成19年	79	40	11	7	21	71	32	4	21	14	5,959	278	176	24	13	1	10	87	19	6	13	223,726	221,469	860	656	741	0
平成20年	71	41	6	7	17	81	39	4	16	22	5,665	169	61	41	18	3	20	114	17	6	11	245,904	228,800	278	14,483	2,343	0
平成21年	68	33	12	7	16	68	35	1	13	19	3,316	32	683	29	13		16	99	21	9	12	155,012	148,540	5,237	1,008	227	0
平成22年	54	30	6	5	13	46	17		15	14	2,069	119	162	23	4	2	17	73	15	1	14	65,588	63,185	286	1,655	315	147
平成23年	75	40	15	5	15	78	42	5	23	8	7,050	199	148	29	17		12	79	15	2	13	445,277	442,343	675	995	1,264	0
平成24年	49	27	7	6	9	53	31	2	9	11	4,084	295	76	25	13	1	11	75	21	5	16	141,172	137,453	734	2,110	875	0
平成25年	53	24	15	5	9	44	24	3	14	3	3,763	103	190	17	8	2	7	55	11	1	10	161,521	158,931	1,291	1,010	289	0
平成26年	63	30	10	5	18	74	42	4	12	16	5,834	63	148	22	11		11	64	15	4	11	241,831	239,294	939	754	844	0
平成27年	57	26	10	9	12	53	21	2	19	11	2,796	412	100	28	13		15	89	15	2	13	121,028	108,973	224	7,966	963	2,902
平成28年	56	28	10	4	14	64	37	1	14	12	4,355	208	156	23	9	1	13	60	11		11	139,220	131,114	626	3,589	3,891	0
平成29年	57	27	10	3	17	53	27	2	19	5	4,340	191	204	24	12	1	11	67	21	4	17	147,468	135,213	1,531	2,395	8,329	0
平成30年	40	16	7	8	9	32	17	1	9	5	1,693	169	102	13	5		8	36	5	2	3	51,898	36,708	46	14,408	736	0
令和元年	50	21	13	4	12	48	29	2	11	6	5,530	225	52	18	9		9	51	12	4	8	186,427	178,220	1,536	5,485	1,186	0
令和2年	54	20	14	3	17	42	20	4	12	6	4,808	113	176	9	5	2	2	29	6	2	4	234,957	228,409	3,340	159	3,049	0
令和3年	54	30	10	2	12	61	31	7	11	12	6,642	189	52	14	4	3	7	35	9	1	8	364,048	350,077	809	1,601	11,561	0
令和4年	53	26	8	6	13	48	29	4	6	9	4,419	29	100	16	11	1	4	49	12	3	9	152,855	146,925	878	4,005	1,047	0

## 事故種別救急出場状況

令和4年1月～令和4年12月

事故種別	内 容	区 分		
		出 場 件 数	不搬送件数	搬 送 人 員
火 災	火災現場において直接火災に起因して生じた事故	53	49	4
自然災害	暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他異常な自然現象に起因する災害による事故	1	0	1
水 難	水泳中（運動競技によるものを除く。）の溺者又は水中転落等による事故	2	2	0
交通事故	すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故	262	38	242
労働災害	各種工場、事業所、作業所、工事現場等において就業中発生した事故	100	4	96
運動競技	運動競技の実施中に発生した事故で、直接運動競技を実施しているもの、審判員及び関係者等の事故（ただし、観覧中の者が直接に運動競技用具等によって負傷したものは含み、競技場内混乱による事故等は含まない。）	29	0	29
一般負傷	他に分類されない不慮の事故	867	76	791
加 害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故	6	0	6
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故	53	17	36
急 病	疾病によるもので、救急業務として行ったもの	4,015	352	3,665
そ の 他	転院搬送、医師・看護師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの（傷病者不搬送件数のうち上記の救急事故に分類不能のもの及び誤報、いたずら等で救急事故の不明なものを含む。）	950	66	884
合 計		6,338	604	5,754

# 所属別救急出場状況

令和4年1月～令和4年12月

事故種別 区分		救急事故種別													計	
		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				
												転院搬送	医師搬送	資器材等搬送		その他
一関西消防署	出場件数	23			109	45	15	327	1	21	1,606	410			21	2,578
	不搬送件数	22			16	4		41		5	155	1			20	264
	搬送人員	1			95	41	15	286	1	16	1,451	409			1	2,316
平泉分署	出場件数				25	8	1	78		4	345	38			6	505
	不搬送件数				1			8		1	27	2			6	45
	搬送人員				26	8	1	70		3	318	36				462
一関南消防署	出場件数	2		1	21	8	2	99	2	8	406	34			4	587
	不搬送件数	2		1	3			7		4	22				4	43
	搬送人員				23	8	2	92	2	4	385	34				550
藤沢分署	出場件数	1		1	10	4	7	51	1	2	229	54			4	364
	不搬送件数	1		1	3			5		1	15				4	30
	搬送人員				7	4	7	46	1	1	214	54				334
一関東消防署	出場件数	14			25	6		53	1	1	265	220			9	594
	不搬送件数	14			5			3			21				9	52
	搬送人員				20	6		50	1	1	244	220				542
室根分署	出場件数	4			9	5	1	54		3	217	16			4	313
	不搬送件数	4			1			4		2	27				4	42
	搬送人員				8	5	1	50		1	190	16				271
川崎分署	出場件数	5			19	8		57	1	2	249	47			6	394
	不搬送件数	3			4			1		1	42	1			6	58
	搬送人員	2			19	8		56	1	1	207	46				340
一関北消防署	出場件数	4	1		22	12		91		6	404	35			2	577
	不搬送件数	3						4		1	24	1			2	35
	搬送人員	1	1		26	12		87		5	380	34				546
東山分署	出場件数				22	4	3	57		6	294	36			4	426
	不搬送件数				5			3		2	19	2			4	35
	搬送人員				18	4	3	54		4	276	34				393
計	出場件数	53	1	2	262	100	29	867	6	53	4,015	890			60	6,338
	不搬送件数	49		2	38	4		76		17	352	7			59	604
	搬送人員	4	1		242	96	29	791	6	36	3,665	883			1	5,754

## 月別救急出場状況

令和4年1月～令和4年12月

区分 月 出場 件数		救 急 事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 搬 送	そ の 他
1月	586	3			13	7		92	1	4	376	83			7
2月	454	5			12	4		62		2	292	75			2
3月	558	8	1		16	2	1	62		1	347	113			7
4月	488	13			17	2	2	55		5	321	71			2
5月	482	2			21	8	5	71		2	301	66			6
6月	441	4			22	10	1	70		4	269	53			8
7月	500	3		1	17	11	4	69	1	4	329	55			6
8月	554	2			28	15	5	73		6	360	60			5
9月	482	2		1	27	7	3	73		10	293	65			1
10月	544	4			33	10	6	77	2	7	325	75			5
11月	564	4			32	12	2	72	2	5	350	77			8
12月	685	3			24	12		91		3	452	97			3
<b>計</b>	<b>6,338</b>	<b>53</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>262</b>	<b>100</b>	<b>29</b>	<b>867</b>	<b>6</b>	<b>53</b>	<b>4,015</b>	<b>890</b>			<b>60</b>

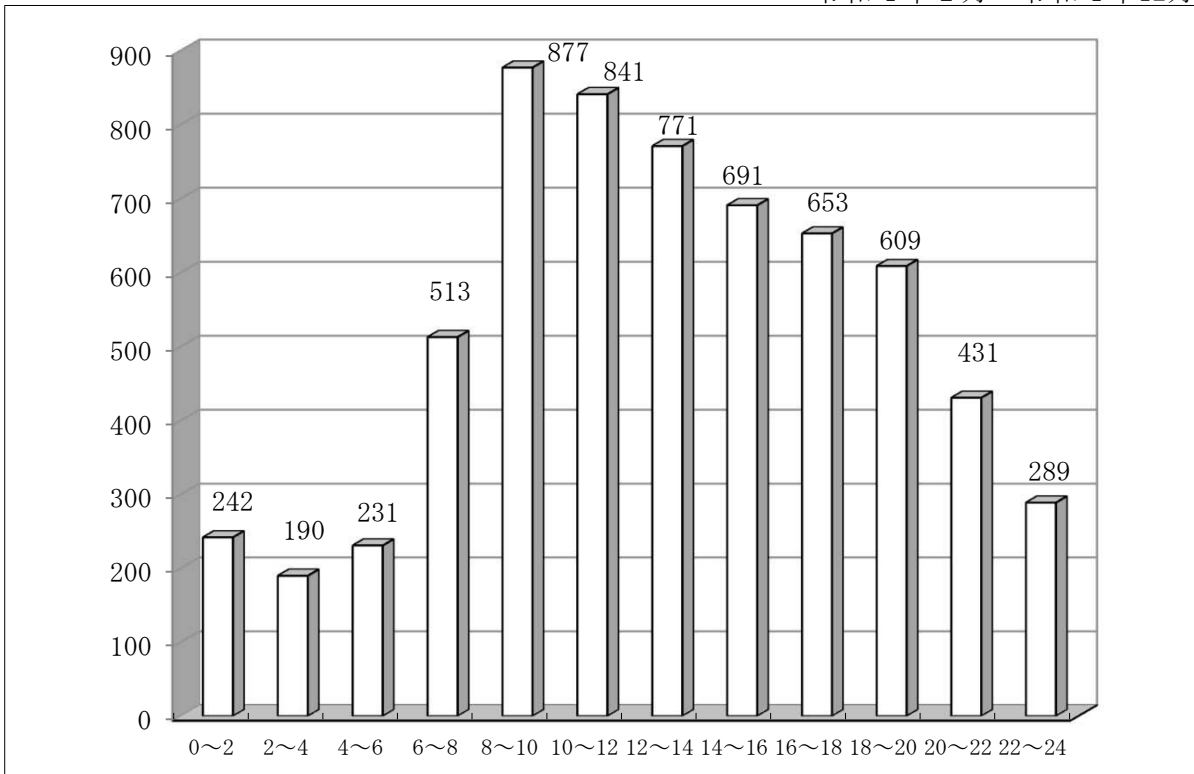
## 曜日別救急出場状況

令和4年1月～令和4年12月

区分 曜日 出場 件数		救 急 事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 搬 送	そ の 他
月	935	5			33	23	1	124		8	606	130			5
火	972	6			40	11		135	3	7	580	180			10
水	859	10	1		37	20	4	117	1	7	522	134			6
木	958	9		1	40	5	1	123		8	598	166			7
金	926	6			43	20	2	113	2	7	573	152			8
土	857	8			39	12	7	126		7	555	90			13
日	831	9		1	30	9	14	129		9	581	38			11
<b>計</b>	<b>6,338</b>	<b>53</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>262</b>	<b>100</b>	<b>29</b>	<b>867</b>	<b>6</b>	<b>53</b>	<b>4,015</b>	<b>890</b>			<b>60</b>

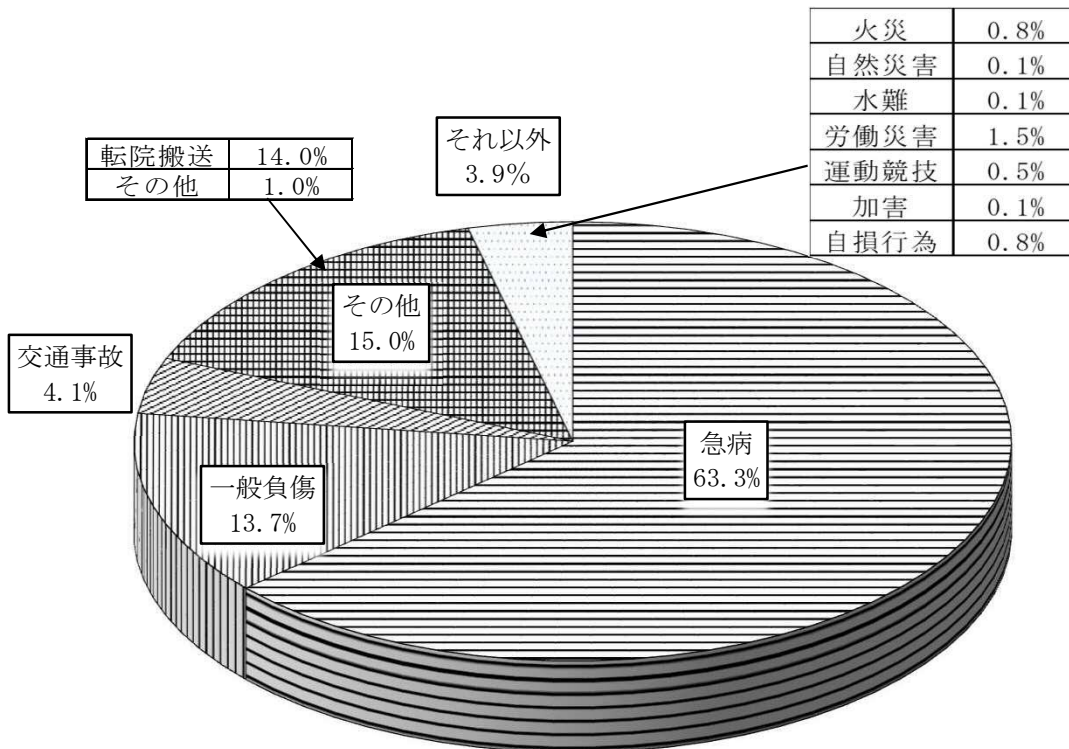
# 時間別救急出場状況

令和4年1月～令和4年12月



# 事故種別救急出場件数割合

令和4年1月～令和4年12月



## 救急隊員が行った応急処置の状況

令和4年1月～令和4年12月

事故種別	急	病	交	通	一	般	負	傷	そ	の	他	計
止血	29			31				125			24	209
固定	23			132				173			32	360
人工呼吸	10										2	12
胸骨圧迫 (心臓マッサージ)												0
うち自動												0
心肺蘇生法	183			2				29			12	226
うち自動	2											2
酸素吸入	1,445			63				110			339	1,957
気道確保	171			2				26			10	209
うち経鼻 エアウェイ	11										1	12
うち喉頭鏡等 使用異物除去								1				1
うちラリングアル マスク等	134							5			5	144
うち気管挿管	26			2				20			4	52
保温	817			44				185			174	1,220
被覆	16			27				126			26	195
在宅	10										2	12
※A 点滴処置等	4										1	5
※B 人工肛門等											1	1
※C 上記以外	6											6
ショックパンツによる 血圧保持												0
除細動	16										2	18
静脈路確保	174			5				20			9	208
心肺停止後	128			2				19			6	155
心肺停止前	46			3				1			3	53
アドレナリン投与	65			2				4			3	74
血糖測定	96			3				1			2	102
ブドウ糖投与	16			1								17
その他の応急処置	650			50				143			215	1,058
血圧測定	3,451			237				747			1,022	5,457
聴診器による 心音・呼吸音	883			68				123			102	1,176
血中酸素酸素 飽和度の測定	3,479			237				751			1,024	5,491
心電図	2,927			135				372			596	4,030
<b>計</b>	<b>14,461</b>			<b>1,039</b>				<b>2,935</b>			<b>3,596</b>	<b>22,031</b>

※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数

※Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数

※Cは、A・B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数



# 管外医療機関救急搬送状況

令和4年1月～令和4年12月

医療機関名	市町村名	直接搬送人員	転院搬送人員	搬送人員計
高度救命救急センター	矢巾町	0	12	12
岩手医科大学附属病院	矢巾町	1	33	34
岩手医科大学附属病院 (ドクターヘリ搬送)	矢巾町	9	0	9
岩手県立中央病院	盛岡市	0	10	10
国立病院機構盛岡医療センター	盛岡市	0	2	2
盛岡友愛病院	盛岡市	2	0	2
岩手県立中部病院	北上市	5	11	16
北上済生会病院	北上市	1	6	7
岩手県立胆沢病院	奥州市	46	71	117
奥州市総合水沢病院	奥州市	1	1	2
奥州病院	奥州市	0	5	5
美希病院	奥州市	2	2	4
美山病院	奥州市	0	2	2
さとう整形外科・リウマチ科	奥州市	1	0	1
おとめがわ病院	奥州市	0	1	1
鈴木眼科吉小路	奥州市	1	0	1
岩手県立江刺病院	奥州市	0	1	1
東北大学病院	仙台市	0	4	4
仙台厚生病院	仙台市	1	13	14
国立病院機構仙台医療センター	仙台市	0	2	2
宮城県立こども病院	仙台市	0	1	1
東北医科薬科大学病院	仙台市	0	1	1
イムス明理会仙台総合病院	仙台市	0	1	1
広南病院	仙台市	0	8	8
大崎市民病院	大崎市	1	3	4
栗原市立栗原中央病院	栗原市	11	1	12
栗原市立若柳病院	栗原市	4	0	4
栗原市立栗駒病院	栗原市	0	2	2
石橋病院	栗原市	1	1	2
登米市立登米市民病院	登米市	7	2	9
気仙沼市立病院	気仙沼市	50	4	54
気仙沼市立本吉病院	気仙沼市	0	1	1
大友病院	気仙沼市	1	0	1
<b>合 計</b>		<b>145</b>	<b>201</b>	<b>346</b>

※ 搬送の種別

直接搬送：傷病者発生場所から直接医療機関に搬送したもの。

転院搬送：医療機関からの要請で他の医療機関に搬送したもの。

## 年齢区分・傷病程度別搬送人員

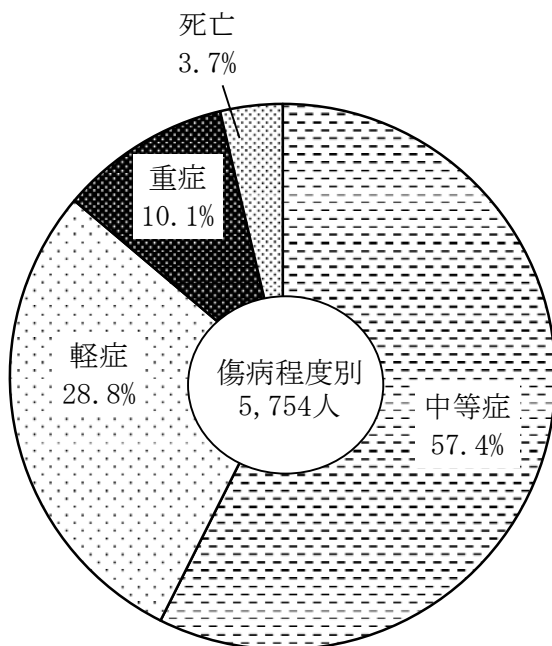
令和4年1月～令和4年12月

傷病程度	年齢区分					
	新生児	乳幼児	少年	成人	老人	計
死亡				16	196	212
重症			6	108	470	584
中等症	4	32	43	617	2,606	3,302
軽症		54	63	477	1,062	1,656
計	4	86	112	1,218	4,334	5,754

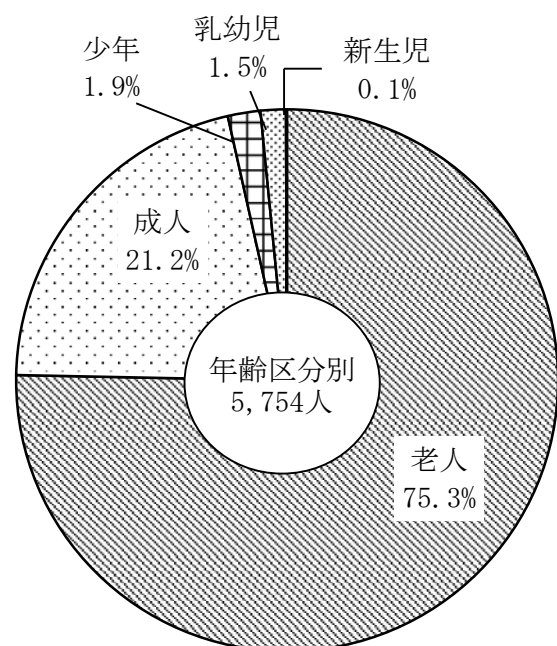
※ 年齢区分は次による。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 新生児 生後28日未満の者      | 4 成人 満18歳以上満65歳未満の者 |
| 2 乳幼児 生後28日以上満7歳未満の者 | 5 老人 満65歳以上の者       |
| 3 少年 満7歳以上満18歳未満の者   |                     |

傷病程度別割合

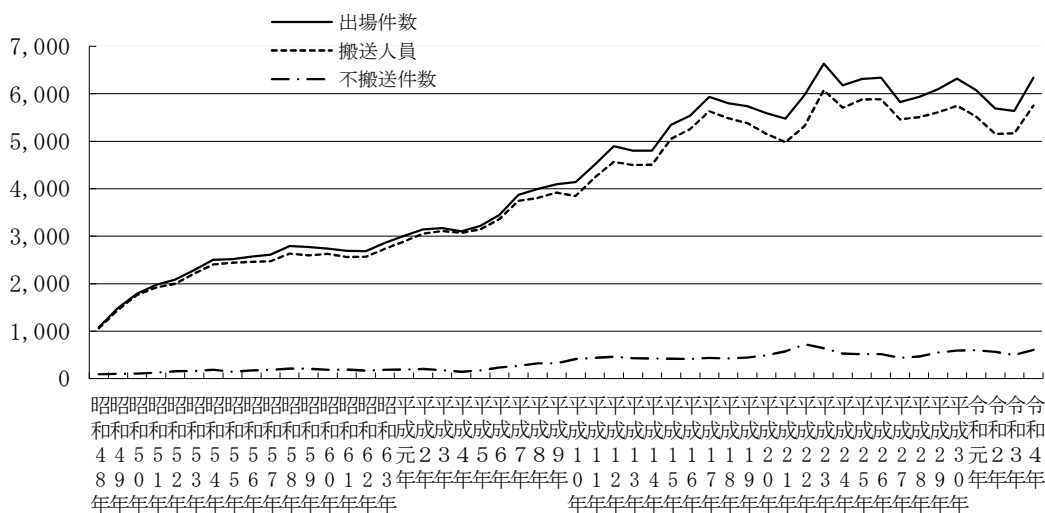


年齢区分別割合



### 年別件数比較表

年	区分	出 場 件 数	搬 送 人 員	不 搬 送 件 数
昭和48年		1,080	1,062	92
昭和49年		1,486	1,443	102
昭和50年		1,790	1,757	107
昭和51年		1,977	1,922	126
昭和52年		2,090	1,999	154
昭和53年		2,283	2,215	159
昭和54年		2,499	2,404	183
昭和55年		2,514	2,441	145
昭和56年		2,576	2,461	174
昭和57年		2,609	2,470	187
昭和58年		2,792	2,633	210
昭和59年		2,770	2,596	206
昭和60年		2,737	2,630	184
昭和61年		2,694	2,561	192
昭和62年		2,684	2,569	167
昭和63年		2,859	2,735	185
平成元年		3,011	2,892	189
平成2年		3,141	3,056	203
平成3年		3,174	3,105	180
平成4年		3,102	3,070	143
平成5年		3,214	3,143	173
平成6年		3,448	3,361	232
平成7年		3,868	3,741	270
平成8年		3,998	3,805	324
平成9年		4,094	3,919	322
平成10年		4,140	3,843	412
平成11年		4,504	4,238	435
平成12年		4,895	4,565	458
平成13年		4,803	4,501	428
平成14年		4,802	4,503	426
平成15年		5,349	5,050	417
平成16年		5,538	5,254	415
平成17年		5,936	5,634	439
平成18年		5,804	5,485	423
平成19年		5,734	5,383	444
平成20年		5,594	5,155	493
平成21年		5,481	4,979	576
平成22年		5,979	5,322	722
平成23年		6,639	6,078	641
平成24年		6,178	5,708	527
平成25年		6,315	5,880	515
平成26年		6,342	5,887	512
平成27年		5,825	5,458	438
平成28年		5,936	5,509	467
平成29年		6,094	5,609	550
平成30年		6,318	5,750	593
令和元年		6,078	5,521	599
令和2年		5,697	5,155	565
令和3年		5,639	5,165	494
令和4年		6,338	5,754	604



## 応急手当普及啓発状況

項目 年	普通救命講習		上級救命講習		救命入門コース		応急手当普及員講習		その他講習	
	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数	回数	修了者数
平成6年	55	1,297	1	17					60	2,000
平成7年	61	1,411	4	67					51	1,800
平成8年	103	2,423	1	13			1	36	62	2,254
平成9年	144	3,273					1	18	65	2,722
平成10年	143	3,374	5	76					61	2,637
平成11年	200	5,112							39	1,552
平成12年	167	3,286	1	24					51	1,561
平成13年	151	3,399	5	82			1	14	54	1,891
平成14年	141	2,818	6	65			2		61	1,898
平成15年	178	3,525	4	31					93	2,526
平成16年	167	2,783	8	105					125	2,999
平成17年	145	3,084	7	85			1	11	135	3,720
平成18年	187	3,808	1	13					90	2,612
平成19年	205	4,790	4	34			1	15	130	3,078
平成20年	206	4,600	2	22			1	8	137	2,599
平成21年	252	4,378					1	8	121	2,771
平成22年	193	4,014	7	102			1	22	129	2,657
平成23年	158	4,176	7	89			4	15	80	2,018
平成24年	221	5,362	4	46	19	302	14	40	87	1,929
平成25年	210	4,935	5	34	51	1,042	4	62	76	1,725
平成26年	195	4,545	6	36	63	1,404	2	2	95	2,728
平成27年	183	4,524	4	18	57	853	6	13	70	2,126
平成28年	161	3,818	4	26	53	1,223	1	13	63	1,605
平成29年	157	3,491	5	31	59	1,373	1	6	65	1,752
平成30年	164	3,888	6	48	45	1,146	2	39	61	1,321
令和元年	163	3,654	3	34	50	1,338	2	28	82	1,736
令和2年	53	1,012			2	32			8	128
令和3年	52	232								
令和4年	127	1,043	2	2	18	304			15	263
<b>累計</b>	<b>4,542</b>	<b>98,055</b>	<b>102</b>	<b>1,100</b>	<b>417</b>	<b>9,017</b>	<b>46</b>	<b>350</b>	<b>2,166</b>	<b>58,608</b>

- 1 平成6年から普通救命講習啓発の統計開始
- 2 普通救命講習 : 心肺蘇生法（AED含む）、大出血の止血法等3時間の講習
- 3 上級救命講習 : 心肺蘇生法（成人・小児・乳児、AED含む）、大出血の止血法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法等8時間の講習
- 4 救命入門コース : 小学校高学年以上が受講対象、講習時間は90分。胸骨圧迫やAEDを中心に学ぶコース
- 5 その他講習 : 上記2～4以外の救急に関する講習

## 高速自動車道における年別救急出場状況

年 別	種 別	交 通	急 病	一般負傷	その他	計
平成16年	出 場 件 数	14	11	2		27
	不 搬 送 件 数	2	1			3
	搬 送 人 員	21	10	2		33
平成17年	出 場 件 数	19	5			24
	不 搬 送 件 数	3	1			4
	搬 送 人 員	24	4			28
平成18年	出 場 件 数	15	6	1	1	23
	不 搬 送 件 数	3			1	4
	搬 送 人 員	19	6	1		26
平成19年	出 場 件 数	13	4	2		19
	不 搬 送 件 数	2		1		3
	搬 送 人 員	11	4	1		16
平成20年	出 場 件 数	13	6			19
	不 搬 送 件 数	2	1			3
	搬 送 人 員	17	5			22
平成21年	出 場 件 数	7	9	2		18
	不 搬 送 件 数	1	1	1		3
	搬 送 人 員	10	8	1		19
平成22年	出 場 件 数	15	7	3		25
	不 搬 送 件 数	2	1	2		5
	搬 送 人 員	16	6	1		23
平成23年	出 場 件 数	27	9	1	1	38
	不 搬 送 件 数	4	3	1		8
	搬 送 人 員	28	6		1	35
平成24年	出 場 件 数	16	9	2	2	29
	不 搬 送 件 数		1		2	3
	搬 送 人 員	17	8	2		27
平成25年	出 場 件 数	21	3	3		27
	不 搬 送 件 数	4				4
	搬 送 人 員	21	3	3		27
平成26年	出 場 件 数	10	8		2	20
	不 搬 送 件 数		1		2	3
	搬 送 人 員	10	7			17
平成27年	出 場 件 数	9	5	2	5	21
	不 搬 送 件 数	2			4	6
	搬 送 人 員	9	5	2	6	22
平成28年	出 場 件 数	10	5		6	21
	不 搬 送 件 数	4			6	10
	搬 送 人 員	7	5			12
平成29年	出 場 件 数	6	7	1	1	15
	不 搬 送 件 数	2	2		1	5
	搬 送 人 員	10	5	1		16
平成30年	出 場 件 数	5	4	2	2	13
	不 搬 送 件 数	3	1	1	2	7
	搬 送 人 員	2	3	1		6
令和元年	出 場 件 数	14	10		1	25
	不 搬 送 件 数	2	2		1	5
	搬 送 人 員	21	10			31
令和2年	出 場 件 数	8	6	1	1	16
	不 搬 送 件 数	3	2		1	6
	搬 送 人 員	5	4	1		10
令和3年	出 場 件 数	2		1	2	5
	不 搬 送 件 数	1			2	3
	搬 送 人 員	2		1		3
令和4年	出 場 件 数	1	3		2	6
	不 搬 送 件 数				1	1
	搬 送 人 員	1	3		1	5

# 救助活動状況

令和4年1月～令和4年12月

区分		事故種別		交通 事故	水 難 事 故	自風 然水 災害 等	機事 械に よる 故	建事 物等 による 故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂 事 故	その 他の 事故	計
		火	災									
		建 物	建 物以 外									
出 場	件数	26	27	29	3		1				17	103
	人員	536	459	285	24		11				132	1,447
	車両台数	174	160	85	8		3				42	472
救 助 活 動	件数	2		12	2		1				12	29
	人員	8		58	8		5				59	138
	車両台数	2		15	3		1				18	39
	救助人員	2		13	2		1				12	30

## 事故種別発生場所別出場件数

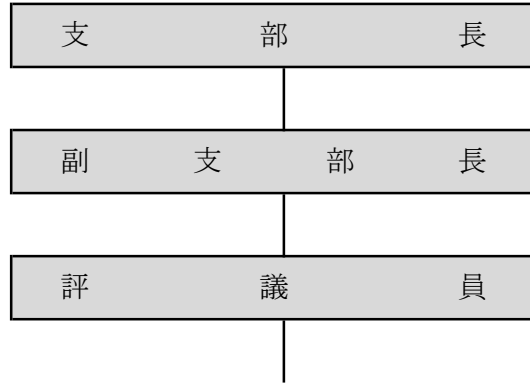
令和4年1月～令和4年12月

市町		事故種別		交通 事故	水 難 事 故	自風 然水 災害 等	機事 械に よる 故	建事 物等 による 故	ガ酸 ス欠 及事 び故	破 裂 事 故	その 他の 事故	計
		火	災									
		建 物	建 物以 外									
一 関 市	一関	3	10	13			1				7	34
	花泉	9	3	3	2						2	19
	大東	2	4	3								9
	千厩	3	3	2							4	12
	東山	2	1	2								5
	室根	1	1	1							1	4
	川崎	3		2							1	6
	藤沢		4	1							2	7
平泉町		3	1	2	1							7
計		26	27	29	3		1				17	103

# 岩手県消防協会一関地区支部

令和5年4月1日現在

構成市町消防団 一関市消防団・平泉町消防団



〔 構成市町の団長・副団長・主管課長・一関西・南・東・北消防署長 消防事務担当者 〕

## 管内市町消防団



一 関 市	一関市消防団	団 本 部	
人口 108,587人 面積 1,256.42km <sup>2</sup>	団 長 佐藤 隆士	団長以下 12名 28分団140部 地域本部長以下 2,242名	連絡車等 11台 自動車ポンプ 41台 小型ポンプ 140台 同上積載車 135台



平 泉 町	平泉町消防団	団 本 部	
人口 6,939人 面積 63.39km <sup>2</sup>	団 長 佐々木 和信	団長以下 7名 9分団 分団長以下 181名	連絡車 2台 自動車ポンプ 3台 小型ポンプ 12台 同上積載車 11台

## 管内消防団の団員数

令和5年4月1日現在

区分		市町名		計
		一関市	平泉町	
人 員	団 長	1	1	2
	副 団 長	14	2	16
	分 団 長	46	12	58
	副分団長	42	9	51
	部 長	181		181
	班 長	515	25	540
	団 員	1,455	139	1,594
	計	2,254	188	2,442
	条 例 定 員	2,500	220	2,720
編 成	分 団 の 数	28	9	37
	部 の 数 (団本部を除く)	140		140

## 年報酬及び出動報酬

令和5年4月1日現在

区分		市町名		平均		
		一関市	平泉町			
年 報 酬	団 長	200,000	143,200	171,600		
	副 団 長	110,000	96,100	103,050		
	分 団 長	81,000	74,000	77,500		
	副分団長	61,000	56,000	58,500		
	部 長	55,000		55,000		
	班 長	41,000	46,300	43,650		
	団 員	36,500	36,500	36,500		
	機能別団員		10,000	10,000		
	出 動 報 酬	災 害 (※1)	6 時 間 を 超える場合	8,000	8,000	8,000
			3 時 間 を 超 え 6 時 間 以 内	6,000	6,000	6,000
3 時 間 以 内			3,000	3,000	3,000	
訓 練 (※2)		水 災	4,400	3,500	3,950	
		火 災	2,200	3,500	2,850	
防 火 指 導、 広 報 等 (※2)		2,200		2,200		
警 戒 (※2)			3,500	3,500		

※1 一関市は、火災、地震、捜索、風水害等に伴う現場活動又は警戒活動に従事した場合、1日につき、従事する時間に応じ、上記区分により支給。

※2 1回につき支給。

## 消防団の機械等の現有状況

令和5年4月1日現在

区分		市町名		計
		一関市	平泉町	
消 防	ポンプ車	41	3	44
自 動				
	小型動力ポンプ	140	12	152
	小型動力ポンプ積載車	135	11	146
	連絡車等	11	2	13
無 線 関 係	基 地 局		1	1
	移 動 局	215	43	258

## 消防団員消防学校入校状況

令和4年度

種別		市町名		計
		一関市	平泉町	
初 級 幹 部 科		—	—	—
指 揮 幹 部 科 現 場 指 揮 課 程		—	—	—
指 揮 幹 部 科 分 団 指 揮 課 程		—	—	—
専 科 教 育 科 警 防 機 関 科		—	—	—
1 日 入 校		—	—	—
計		—	—	—



## 管内婦人消防協力隊の状況

令和5年4月1日

区分 \ 隊別	一 関 地 域	花 泉 町	大 東 町	千 厩 町	東 山 町	室 根 町	川 崎 町	藤 沢 町	平 泉 町	計
隊別	婦 人 消 防 協 力 隊	婦 人 消 防 協 力 隊	婦 人 消 防 協 力 隊 連 絡 協 議 会	婦 人 消 防 協 力 隊	婦 人 消 防 協 力 隊	婦 人 消 防 協 力 隊	婦 人 消 防 協 力 隊	婦 人 消 防 協 力 隊	婦 人 消 防 協 力 隊	
定 員	320				120	100	78			/
隊 長	1	1	(会長) 1	1 (1)	1 (1)	1	1 (1)	1	1	9 (3)
副 隊 長	2	2	(副会長) 4	2 (2)	3 (3)	3 (1)	2 (2)	3	2	23 (8)
分 隊 長	9	7			5 (4)			4	9	34 (4)
副 分 隊 長	7 (1)	7		3	5 (3)			4 (1)	15	41 (5)
本 部 長				2						2
部 長		23		3						26
班 長	28	50		21	18	17	23	42	33	232
隊 員	134	163	221	44	85	67	52	156	137	1,059
計	181 (1)	253	226	76 (3)	117 (11)	88 (1)	78 (3)	210 (1)	197	1,426 (20)

( ) は他の役職兼務

## 管内少年消防クラブの状況

令和5年4月1日現在

市町名		区分	ク ラ ブ 名 称	結成年月日	ク ラ ブ 員 数	代表者
1	一 関 市	一 関	沢内少年消防クラブ	S57.4.29	20	伊藤勝義
2		一 関	山谷少年消防クラブ	S56.5.23	12	佐藤雅幸
3		一 関	富沢少年消防クラブ	H3.10.19	10	佐藤憲一
4		一 関	弥栄少年消防クラブ	S56.4.6	8	須藤徳男
5		一 関	平沢少年消防クラブ	H1.7.1	20	佐藤豊治
6		大 東	鳥館少年消防クラブ	S56.6.13	17	皆川龍也
7		千 厩	大平少年消防クラブ	S56.9.26	7	加藤浩
8		千 厩	花貫少年消防クラブ	S56.10.31	7	金野友彦
9		千 厩	天ヶ森少年消防クラブ	S56.8.18	11	小野寺洋敏
10		千 厩	町下子供育成会少年消防クラブ	S56.10.31	4	加藤学
11		千 厩	寺崎前少年消防クラブ	S56.10.31	5	菅原利之
12		千 厩	宝築少年消防クラブ	S61.4.1	5	藤野邦彦
13		千 厩	中日向少年消防クラブ	S56.8.18	11	岩淵裕
14		東 山	松川少年消防クラブ	S56.7.12	3	小野寺健
15	平泉町		長島少年消防クラブ	S56.7.4	73	瀧野澤公美

## 管内幼年消防クラブの状況

令和5年4月1日現在

市町名		区分	ク ラ ブ 名 称	結成年月日	ク ラ ブ 員 数	代 表 者
1	一 関 市	一 関	認定こども園一関幼稚園幼年消防クラブ	S63.7.14	48	千 田 智 明
2		一 関	山目保育園幼年消防クラブ	S61.9.16	5	渡 辺 泰 英
3		一 関	修紅短期大学附属認定こども園幼年消防クラブ	S62.7.7	51	黒 澤 由 佳
4		花 泉	わくつこども園幼年消防クラブ	R1.5.17	16	菊 池 昌 弘
5		花 泉	認定こども園花泉保育園幼年消防クラブ	H9.6.24	33	宇 津 野 弘 人
6		花 泉	花泉こども園幼年消防クラブ	S59.7.21	33	高 橋 仁 省
7		花 泉	認定こども園金沢保育園幼年消防クラブ	H8.10.23	48	村 上 国 城
8		大 東	大原保育園幼年消防クラブ	H15.1.30	45	佐 藤 喜 恵
9		大 東	摺沢保育園幼年消防クラブ	H15.1.25	31	及 川 由 美
10		大 東	興田保育園幼年消防クラブ	H16.1.28	34	小 野 寺 敦 子
11		大 東	猿沢保育園幼年消防クラブ	H17.1.26	12	永 澤 恵 子
12		大 東	渋民保育園幼年消防クラブ	H1.2.23	9	伊 藤 朋 恵
13		大 東	曾慶保育園幼年消防クラブ	H1.1.23	6	藤 代 芳 枝
14		千 厩	千厩保育園幼年消防クラブ	S63.10.4	30	佐 藤 佐 智 子
15		千 厩	認定こども園千厩小羊幼稚園・千厩こひつじ園幼年消防クラブ	H14.2.8	44	三 浦 静 子
16		千 厩	小梨保育園幼年消防クラブ	S63.10.4	10	高 橋 澄 夫
17		千 厩	奥玉保育園幼年消防クラブ	S63.10.4	11	今 野 三 枝
18		東 山	東山こども園幼年消防クラブ	H31.4.1	41	佐 々 木 里 美
19		東 山	松川保育園幼年消防クラブ	S57.6.11	10	佐 藤 幸 子
20		室 根	㈱オヤマこまどり保育園幼年消防クラブ	H14.4.20	15	小 野 寺 京 子
21		室 根	室根こども園幼年消防クラブ	H28.4.1	59	小 野 文 枝
22		川 崎	川崎こども園幼年消防クラブ	H6.2.23	56	千 葉 悦 子
23		藤 沢	新沼保育園幼年消防クラブ	S57.1.28	26	佐 藤 一 恵
24		藤 沢	藤沢こども園幼年消防クラブ	S57.2.15	72	小 山 博 恵
25		藤 沢	黄海こども園幼年消防クラブ	S57.2.4	22	山 口 由 美
26	平 泉 町		長島保育所幼年消防クラブ	S57.6.22	36	小 野 寺 崇

## 一関地域救急医療委員会

(設置目的)

住民が救急医療及び救急業務の正しい理解を得るための普及啓発を行うとともに、救急業務の高度化を推進し、地域住民の救命率の向上に資し、救急医療機関と消防機関との連携の強化を図ることを目的としている。

令和5年4月1日現在

役名	職名	氏名
会長	一関市消防本部消防長	小山 晃
副会長	一関市医師会会長	寺崎 公二
委員	一関市医師会副会長	佐藤 隆次
〃	一関市医師会副会長	遠藤 威
〃	一関市医師会副会長	秋保 茂樹
〃	一関市医師会理事救急医療部部长	須田 志優
〃	一関市医師会理事救急医療部副部长	杉内 登
〃	岩手県立磐井病院院長	佐藤 耕一郎
〃	岩手県立千厩病院院長	佐藤 一
〃	岩手県立大東病院院長	杉山 照幸
〃	一関市国民健康保険藤沢病院 一関市病院事業管理者	佐藤 元美
〃	岩手県立南光病院院長	稲富 浩
〃	一関保健所所長	木村 博史
〃	一関市消防本部一関西消防署署長	伊藤 賢
〃	一関市消防本部一関南消防署署長	千葉 一弘
〃	一関市消防本部一関東消防署署長	佐藤 真一
〃	一関市消防本部一関北消防署署長	菊池 賢一
監事	一関市医師会事務長	菅原 幸子
〃	一関市消防本部消防次長	阿部 茂

## 一関地域メディカルコントロール協議会

(設置目的)

一関地域救急医療委員会の一つの事業として、一関地域における救急業務の高度化を円滑に推進し、救命効果を向上させるため設置している。

令和5年4月1日現在

役名	職名	氏名
会長	一関市医師会会長	寺崎 公二
副会長	一関市医師会副会長	遠藤 威
委員	医療法人社団愛生会昭和病院理事長兼病院長	杉内 登
〃	岩手県立磐井病院救急科長	片山 貴晶
〃	岩手県立千厩病院副院長	塩井 義裕
〃	岩手県立磐井病院中央手術科長	須田 志優
〃	岩手県立千厩病院院長	佐藤 一
〃	岩手県立大東病院院長	杉山 照幸
〃	特定医療法人博愛会一関病院院長	佐藤 隆次
〃	一関市国民健康保険藤沢病院外科長	椎名 良直
〃	岩手県復興防災部消防安全課総括課長	田端 政人
〃	岩手県一関保健所所長	木村 博史
〃	一関市消防本部消防次長	阿部 茂
〃	一関市消防本部一関西消防署救急第1係長	元木 隆史
〃	一関市消防本部一関南消防署救急係長	千葉 仁志
〃	一関市消防本部一関東消防署救急第1係長	小野寺 俊明
〃	一関市消防本部一関北消防署救急係長	佐藤 慶直
参与	岩手県立磐井病院院長	佐藤 耕一郎
〃	一関市消防本部消防長	小山 晃

# 消 防 年 報

令和4年度版

---

---

令和5年7月発行

発 行 一関市消防本部  
〒021-0053 一関市山目字中野140番地3  
TEL 0191(25)0119(代)  
FAX 0191(25)5119

---

---

消防テレホンサービス

TEL0191-25-3119

いちのせきメール  
(一関市消防本部ホームページ)  
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/syobo/>